



# Web Fairy Paradise

**第47号**

今月のフェアリー詰将棋

- ・ 第 42 回 WFP フェアリー作品展 (再掲)
- ・ 第 43 回 WFP フェアリー作品展
- ・ 第 55 回 推理将棋出題
- ・ 第 12 回 詰四会 フェアリー作品展

結果発表

- ・ 第 42 回 WFP フェアリー作品展
- ・ 第 54 回 推理将棋出題
- ・ Fairy of the Forest #31
- ・ 背面ばか自殺スタイルメイト詰の紹介

読み物

- ・ 『WONDEROUS STORIES』 (神無太郎)



**2012/5**

## はじめに



ゴールデンウィークはあっという間に終わりました。人が多いのでどこへも行かない予定でしたが、気が変わってちょーえりと香川に讃岐うどんを食べに行きました。お店は「長田 in 香の香」というお店。

香の香ということで将棋に縁が無くはありません。行くと県外ナンバーの車で溢れ100人以上の大行列。一緒に並んでいた地元のおばさんは「こんなに並んだの初めて見たわ」って言ってました。なんやかんやで1時間以上待ってやっと食べることが出来ました。



大玉3つ入って1050円なりの釜揚げうどん(冷)

麺は普通だが、だしが旨い。うどんが出てくるまで湯飲みでだしだけ飲んでました。香川にはおいしいうどんがたくさんありますので時間を見てはまた行こうと思います。いずれ香川で詰四会を開催してうどんツアーしましょうかね。

詰将棋全国大会の握り詰の駒が発表されましたが、今年も少なくてたったの7枚。JIGSAW BOX #07の募集も同時に始まりました。普通詰将棋とともにフェアリー詰将棋もよろしく願います。

## 【募集】

### 作品

フェアリー作品、PG、推理将棋はそれぞれの投稿先へ投稿下さい。

### 読み物

フェアリー詰将棋に関するものに限らず日常のことも研究物でも4コマ漫画からパロディ、イラスト、マイベスト10、自己紹介、何でもOKです。

### 感想

第47号の感想、今後の要望、ご意見等なんでも結構です。是非メールにて私まで

皆様の反応が私の意欲に成りますので是非ご協力をお願いします。

読み物、感想の投稿はこちらまで

たくぼん：[takuji@dokidoki.ne.jp](mailto:takuji@dokidoki.ne.jp)

---

協力いただいている方々のHPアドレス

\*ご協力感謝します

### 妖精都市

<http://www.geocities.jp/cavesfairy/>

### 詰将棋メモ

<http://toybox.tea-nifty.com/>

### 詰将棋おもちゃ箱

<http://www.ne.jp/asahi/tetsu/toybox/>

### Onsite Fairy Mate

<http://www.abz.jp/~k7ro/>

### K.Komine's Home Page

<http://19900504.web.fc2.com/index.html>

イラスト・素材提供：幻想素材サイト First Moon

<http://www.first-moon.com/>

\*表紙のイラストを使用させて頂いております。

## 第42回WFP作品展Bコース(再掲)

### 第43回WFP作品展出題 担当：神無七郎



こいのぼりフェスタ 1000 (高槻・桜堤公園)

上は筆者の地元で行われた「こいのぼりフェスタ 1000」という催しの写真。約千匹の鯉が芥川の空に舞い、家族連れや、近所の幼稚園から大勢の子供たちが集まりました。これは毎年5月初めに行われる恒例行事です。

さて、5月の恒例行事で筆者が最も楽しみにしているのが「コンピュータ将棋選手権」です。年々内容がハイレベルになっており、今年の決勝などはプロの将棋と見紛うような、高度な戦いが繰り広げられていました。

しかしその一方、1次予選では詰棋人としては見過ごせない事も起きました。打歩詰による反則負けが3局も、しかもそれぞれ別のソフトによって引き起こされたのです。中には桂で良いのにわざわざ歩を打って打歩詰になったものまでありました。

こういうことが起こった原因はバグや手抜きとは限りません。意図的に打歩詰の処理を省いた可能性も考えられます。将棋ソフトの作者は、限られた時間内で少しでも読む手を増やそうと、発生頻度の低そうな事象の処理を省くことがあります。稀にしか起こらないことのために多大な計算時間を割くより、稀なことが起こったら仕方ないと割り切って、性能を上げようとするわけです。

例えば、あの **Bonanza** の 6.0 版の説明書には「飛車・角の不成、香車の 2,8 段目への不成による打歩詰誘導の逃れ手順を読み落とす」という注意が書かれています。打歩詰そのものを防がないソフトは少数でしょうが、打歩詰誘致の方は“実戦派”のソフトに無視されても不思議ではありません。

読者の皆さんも、ソフトを詰将棋の検討に用いる場合は、面倒くさがらずに一度は仕様を確認してください。機能に限界があるのにそれを知らなかったら危険ですし、逆に適切な設定をすれば使える機能を使わないとしたら、それは勿体ないことです。できれば、自分で「微妙な局面」を作って実地に試すのが良いと思います。そういった「ある現象を起こす局面の意図的な構成」は、詰将棋創作の良い訓練にもなります。

さて、打歩詰が無視されがちな将棋の世界から、打歩詰が花形スターである詰将棋の世界に戻りましょう。今回の出題作の説明です。

WFP 作品展の 6 月号出題と 7 月号結果稿がお休みとなることもあり、今回は変則的な 3 段構成です。まず一つ目は前回 B コースの再掲、そして二つ目と三つ目が今回の出題です。つまり、今回の出題も A コースと B コースに分かれています。A コースは比較的短手数のもので中心で、前回の B コースと同じ締切です。一方、今回の B コースは WFP 作品展のお休みと重なるので、約三ヶ月の解図期間があります。日程には余裕がありますが、難度は高いので、計画的にこの期間をお使いください。

また、今回の B コースは以前に出題して解答者がゼロだった、**39-12** と、**40-11** の再出題を含んでいます。**39-12** は前号で「アナグラム協力詰」の例題を出しましたし、**40-11** はヒント付き再出題なので、まったく予備知識なしの状態よりは若干解き易いのではないかと思います。

なお、**Onsite Fairy Mate** で告知した通り、**42B-4** 推理将棋『狭い所で長期戦』には余詰がありました。ただし不詰ではないので、このまま解答募集を続けます。また、この問題は千日手を避ける最長手順を求める「最適化問題」の要素がありますので、この問題から最小限の条件のみを取り出した問題を **42B-4'** として別途解答を募りたいと思います。作意を越える解、あるいは全解答の中で最長の解を答えられた方には、解答成績に特別に加点します。

[各題への補足説明]

**42B-1** と **42B-2** は今月号の結果稿の **42A-1** や「背面ばか自殺スタイルメイト詰の紹介」の結果稿を参考にチャレンジしてください。

**42B-3** は今月の結果稿が大きなヒントになるでしょう。命名も大きなヒントです。

**42B-4** は上述の通り余詰がありましたが、不詰ではないので、このまま解答募集を続けます。

また、余詰筋を改良すると 71 手の長期戦も可能ですので、長手数競争形式に変形した **42B-4'** を追加で出題します。

**43A-1～3、43B-1、43B-2、43B-7** は神無太郎氏による安南・安北協力自玉スタイルメイトの特集。できれば一緒に出題したかったのですが、出題数との兼ね合いでA・Bのコースで分割して出題します。同じルールでの過去問（直近では第 40 回作品展）などに解図のヒントがあるかもしれません。

**43B-3～6** は変寝夢氏による対面協力自玉スタイルメイト双裸玉の特集。すべて持駒桂 4 枚に統一されています。なかなか手ごわそうですが、粘り強く解いてください。

**39-12** は解答者ゼロのため再出題。一乗谷酔象氏による推理将棋『アナグラムな対局』です。「アナグラム」は先手と後手が、順番以外は同じ手を指すという条件です。「同じ手」かどうかは棋譜上の表記で判断されますので、意外な手が「同じ」になるかもしれません。かなり詰みにくい条件ですので、先後同一着手で本作よりも短い手数で詰められる場合は、超正解として加点します。

**40-11** も解答者ゼロのため再出題。一乗谷酔象氏による推理将棋『生駒王手 4 回のスタイルメイト』です。今回は「最終玉位置 85」という重大なヒントが付いています。また、本局は「最終玉位置 85」「2 手目は 92 飛」という条件（元の問題にとってはヒント）の 29 手解も準正解として扱いますので、この 2 条件だけを満たす解でもお送りください。

## 解答要項

解答締切：

第 42 回 B コース 2012 年 6 月 15 日(金)

第 43 回 A コース 2012 年 6 月 15 日(金)

第 43 回 B コース 2012 年 8 月 15 日(水)

宛先：janacek789@ybb.ne.jp

メールの件名に「解答」の語句を入れてください。

## 作品投稿について

作品投稿は随時受け付けます。（原則として毎月 15 日の投稿まで当月号に掲載します。）宛先は解答と同じ janacek789@ybb.ne.jp へ。メールの件名に「作品投稿」の語句を入れてください。添付ファイルも可。f m 検討済みなら.fmo 形式のファイル添付を推奨します。

## ルール説明

### 【背面】

敵駒と背中合わせになったとき、互いに利きが入り替わる。

### 【協力自玉スタイルメイト】

先後協力して最短手数で攻方をスタイルメイト（王手は掛かっているが合法手のない状態）にする。

### 【Kマドラシ】

同種の敵駒が互いの利きに入ると、利きがなくなる。玉も互いの利きに入ることができ、互いの玉の利きがなくなる。

生駒と成駒は別種の駒として区別する。

### 【持駒：∞】

指定駒を無限に持っていることを示す。

指定が特にない場合は、全種類の駒を無限に持っていることを示す。

### 【推理将棋】

将棋についての会話をヒントに将棋の指し手を復元する。

### 【安北】

味方の駒が縦に並ぶと、下の駒の利きは上の駒の利きになる。

### 【安南】

味方の駒が縦に並ぶと、上の駒の利きは下の駒の利きになる。

### 【対面】

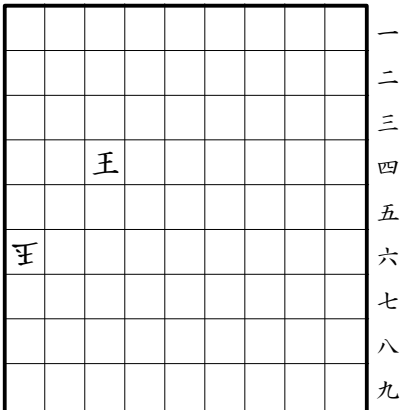
敵駒と向かい合ったとき、互いに利きが入り替わる。



解答締切：2012年6月15日(金)

■ 42B-1 小林看空氏作

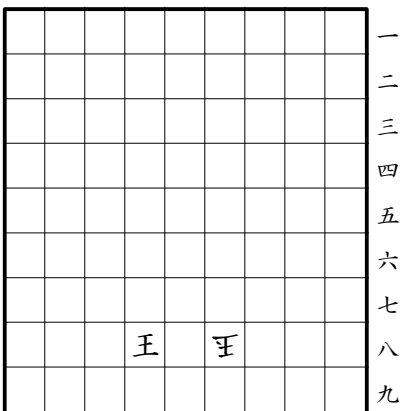
背面協力自玉スタイルメイト 14手  
9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 銀

■ 42B-2 小林看空氏作

背面協力自玉スタイルメイト 20手  
9 8 7 6 5 4 3 2 1

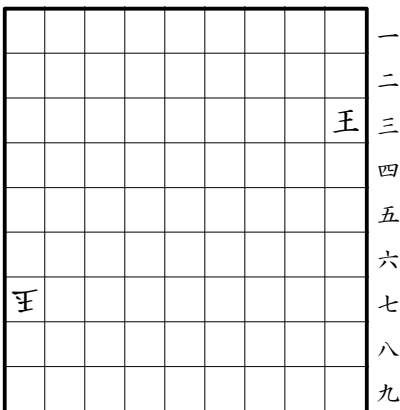


持駒 桂2 香

■ 42B-3 神無太郎氏作

命名『矢絣Ⅱ』

Kマドラシ協力自玉スタイルメイト 52手  
9 8 7 6 5 4 3 2 1



攻方持駒桂25

受方持駒∞

■ 42B-4 一乗谷酔象氏作

推理将棋『狭い所で長期戦』

「昨日、奇妙な将棋を見たよ。金の手を指した  
2手目以降の着手は四カ所だけ、それも縦2  
マス横2マス、ある2×2の範囲内だけだった」

「へえ、それは珍しい。そんな狭い所だと、す  
ぐに決着がついたんだろうね」

「いや、狭い所でも激しい攻防が長く続いた  
よ。駒を打った場所は1カ所だけだったけど、  
駒を打った2手後は必ず、駒打ちのあった場  
所の隣の筋に着手していたね」

「へえ、何手で詰んだの」

「たしか63手目に駒を打って詰みだったよ」

「そりゃすごい。でも、千日手模様じゃなかつ  
たかい？」

「いや、先手の着手の棋譜はダブっていなか  
ったし、同一局面もなかったよ」

条件：

- 1) 63手目に駒を打って詰んだ
- 2) 2手目は金
- 3) 2手目以降はある2×2の範囲内の四カ所  
の着手のみ
- 4) 駒を打った場所は1カ所だけ
- 5) 駒を打った2手後は必ず、駒打ち場所の隣  
の筋に着手
- 6) 先手の着手に(棋譜表記上)重複なく、  
同一局面もなし

■ 42B-4' 一乗谷酔象氏作

上記問題のうち、以下の3条件のみを満たす、  
71手以上の解を求めてください。

条件：

- 1) 2手目以降はある2×2の範囲内の四カ所  
の着手のみ
- 2) 駒を打った場所は1カ所だけ
- 3) 先手の着手に(棋譜表記上)重複なく、  
同一局面もなし

☆71手より長手順の解は超正解として加点し  
ます。最長手数解は更に加点。

《第43回 WFP 作品展Aコース》

解答締切：2012年6月15日（金）

■ 43A-1 神無太郎氏作

安北協力自玉スタイルメイト 8手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								一
								二
								三
								四
								五
						王		六
						桂		七
							雀	八
								九

持駒 桂香

■ 43A-2 神無太郎氏作

安北協力自玉スタイルメイト 10手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								一
								二
								三
								四
				王				五
								六
								七
								八
								九

持駒 角2 金 桂2

■ 43A-3 神無太郎氏作

安南協力自玉スタイルメイト 12手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
龍	龍							一
								二
								三
							王	四
								五
								六
								七
								八
馬	馬							九

持駒 桂2

《第43回 WFP 作品展Bコース》

解答締切：2012年8月15日（水）

■ 43B-1 神無太郎氏作

安南協力自玉スタイルメイト 12手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								一
							歩	二
						王		三
								四
								五
								六
								七
								八
								九

持駒 飛2 桂4

■ 43B-2 神無太郎氏作

安南協力自玉スタイルメイト 14手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
						金	香	八
							王	九

持駒 飛2 香4

■ 43B-3 変寝夢氏作

対面協力自玉スタイルメイト 12手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								一
								二
						王		三
								四
								五
								六
								七
								八
							王	九

持駒 桂4

■ 43B-4 変寝夢氏作

対面協力自玉スタイルメイト 12手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
			王						三
							王		四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 桂4

■ 43B-5 変寝夢氏作

対面協力自玉スタイルメイト 16手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
		王					王		四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 桂4

■ 43B-6 変寝夢氏作

対面協力自玉スタイルメイト 16手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

	王								一
							王		二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 桂4

■ 43B-7 神無太郎氏作

安南協力自玉スタイルメイト 22手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
				王					三
									四
									五
									六
				王					七
									八
									九

持駒 桂4

■ 39-12 一乗谷酔象氏作 (再掲)

推理将棋『アナグラムな対局』

助手「今度は私の先手番でいいですね。  
では、お願いします」

・・・30手目後手の手番で・・・

博士「王手！  
3回目の王手だけど、これで詰みだね」  
助手「負けました。」

16手目に2枚目の駒を打たれたところ  
ではまだまだと思ったんですけど・・・  
後手陣は手つかずで先手陣だけ終盤に  
なってしまいました」

博士「最終手で詰まらずに後手陣だけ初形に  
戻す手もあるぐらいだからね」

助手「77地点にこだわって角の手と角成の手  
と馬の手を指した作戦が悪かったので  
しょうか」

博士「77角と77角成と77馬は君だけでなく  
私も指した手だからね。それだけじゃな  
いよ。棋譜をよく見てごらん。  
先手と後手の各々の着手15手の棋譜は、  
順序の違いを除けば同一なんだよ。いわ  
ば、『アナグラムな対局』だったんだ」

さて、アナグラムな対局とはどのような将棋  
でしょうか？

二人の会話を元に推理してください。

条件

- 1) 30手目に3回目の王手で詰んだ
- 2) 先手と後手の各々の着手15手の棋譜が順序

の違いを除き同一（注\*）

- 3) (棋譜上)77 角、77 角成、77 馬の手あり
- 4) 16 手目は 2 回目の駒打ち
- 5) 30 手目に別の手を指せば後手陣だけ初形に戻すことができた。(後手陣の 1~3 段目を初形配置 20 枚にできた)

注\* 先後同一着手：棋譜が(表記上)同一であれば着手内容は問いません。

例)

- ・ ▲76 歩△34 歩▲77 桂△同角成▲58 玉△22 馬▲同角成△77 桂の場合、3 手目と 8 手目、4 手目と 7 手目はそれぞれ同一扱いです。
- ・ ▲56 歩△54 歩▲55 歩△同歩の場合、3 手目と 4 手目は同一になりません。

☆手数短縮型問題でもありますので、「先後同一着手」の 28 手以下の解は超正解として加点します。

#### ■ 40-11 一乗谷酔象氏作（再掲）

推理将棋『生駒王手 4 回のスタイルメイト』

博士「新定跡の研究は進んでいるかな。

たまには一局やるか」

助手「はい。

今度は私の先手番でお願いします」

- ・・・ 29 手目先手の着手の後、  
30 手目後手の手番で・・・

博士「まだ詰まされていないけど後手に指す手がないから仕方ないね。負けました」

助手「ありがとうございました。

感想戦をお願いします」

博士「序盤から王手を食らいすぎたよ。

成駒の王手はなかったけど、17 手目が早くも 4 回目の王手だったからね。」

助手「ええ、不成の多い将棋で 6 回も不成の手がありましたね」

博士「角が成られた直後の応手がおかしかったかな」

助手「ええ、2 回ありましたが、着手した駒はいずれも香の効きに入りました」

博士「金を取られた直後の応手もおかしかったかな」

助手「ええ、2 回ありましたが、いずれも歩の手でした」

博士「銀を取られた直後の応手も変だったよ」

助手「ええ、2 回ありましたが、いずれも駒

が直進する手でした」

博士「そもそも 2 手目飛車の作戦がおかしかったようだね。

角頭の歩の手も悪手だったし」

さて、「生駒王手 4 回のスタイルメイト」とはどのような将棋でしょうか？

二人の会話を元に推理してください。

条件：

- 1) 29 手目を指した局面がスタイルメイト (30 手目の後手番で指す手がない)
- 2) 不成が 6 回あり、成駒の王手はなかった。
- 3) 17 手目は 4 回目の王手。
- 4) 後手の指し手が以下の条件を満たすこと
  - a) 2 手目に飛車の手を着手した。
  - b) 角頭に歩の手を着手した。
  - c) 角を成られた直後、後手は(いずれも)香の効き(のある地点)に着手した。
  - d) 金を取られた直後、後手は(いずれも)歩の手を着手した。
  - e) 銀を取られた直後、後手は(いずれも)駒を直進する手を着手した。

☆今回の出題では以下のヒントを追加します。

ヒント 1：最終玉位置は 85

ヒント 2：2 手目は 92 飛

☆なお、上記のヒント 1 及びヒント 2 を満たす 29 手解は「準正解」として扱いますので、元の条件に合わなくても、こちらの条件に合えば、解答をお送りください。

以上





## 推理将棋第55回出題 担当：DD++

将棋についての会話をヒントに将棋の指し手を復元するパズル、推理将棋の第54回出題です。はじめての方は

どんな将棋だったの？ - 推理将棋入門

([http://toybox.tea-nifty.com/memo/2007/05/post\\_53f2.html](http://toybox.tea-nifty.com/memo/2007/05/post_53f2.html)) をごらんください。

解答、感想はメールで2012年5月20日までに TETSU まで (omochabako@nifty.com) メールの名前は「推理将棋第55回解答」をお願いします。

### 推理将棋第55回出題 担当 DD++

おもちゃ箱推理将棋も今回で55回目。5月に55回目というのは面白いなあと思っていたところへ、はなさかしろうさんから55地点に着目する問題の投稿が。そして在庫を見ると5がやけに絡む問題が拙作含め2つ。出題者が3ヶ月連続してしまいますが、せっかくなので今月はこの3問の出題です。

初級は山葵茶漬けさん。会話文が長めですがその中に実はやさしいヒントが混ざっています。中級は私の作品です。10手ですが最初の2手が明かされているので事実上8手の問題。上級は今回のテーマの引き金を引いたのはなさかしろうさんの問題。前々回好評だった暗証番号シリーズ第2弾です。

#### ■練習問題

「さっきの将棋、▲76歩△34歩▲22角成△52玉▲11馬△54歩まで見てたけどどうなった？」

「9手で詰んだよ、って言えば残りの3手は分かるよね」

さて、残りの3手はどんな手だったでしょうか。

#### ■本出題

##### 55-1 初級 山葵茶漬けさん作 三々五々 9手

会話を読むと条件にはなっていないヒントが2つ。さて何でしょう。

##### 55-2 中級 DD++作 陰陽五行 10手

それぞれの筋に何の駒を指せるのか考えてみましょう。

##### 55-3 上級 はなさかしろうさん作 11553 11手

3種類の着手、それぞれ指したのは先手？後手？

-----  
締め切り前ヒントです。

初級：52へ上がった玉の尻を埋める駒は3筋から動かしてくるしかありません。

中級：後手が初期位置から1筋に着手できる駒は歩香桂角ともう1枚。トドメは金打ちです。

上級：22の玉を55角成で詰ませます。44歩や33桂の合駒による応手を許さないためには？

##### 55-1 初級 山葵茶漬けさん作 三々五々 9手

とある学生将棋大会にて

「こんなところにいたのか。1回戦負けしたのがそんなにショックか？」

「そりゃ9手で詰まされて負ければね」

「そりゃそうか。それより部長から伝言だ。自分の対局が終わるなり、三々五々歩いて学校に戻って」

「終わるなり……歩いて……三々五々って、ひどいなあ」

「ん、三々五々がどうかしたか」

「さっきの将棋、3筋3筋5筋5筋っていう順に着手して負けたんだよ」

「ああ、相手が初手に飛車を動かしたのは見たけど、あの後そんな事になったのか」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

(条件)

- ・ 9手で詰んだ

- ・ 後手は「3筋、3筋、5筋、5筋」の順に着手した
- ・ 初手に飛車が動いた

### 5 5-2 中級 DD++作

陰陽五行

10手

「この前、陰陽師らしき人が将棋を指しているのを見たんだ」

「さぞ珍妙な光景だったろうね。うまかったのかい？」

「なんでも『万物は5つのバランスが大事だ』とか言って、

5つの奇数筋に5種の駒を着手して、たった10手で先手玉を詰まして勝ってた」

「たった10手！？ 妖しい術でも使ったんじゃないか？ 棋譜教えてよ」

「78金、92香、……その先は忘れたな。成る手はなかったはずだよ」

「いきなり香！？ 本当にまともに勝ったのかますます怪しいな……」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

(条件)

- ・ 10手で詰んだ
- ・ 後手の着手は5つの奇数筋に5種の駒の手
- ・ 出だしは「78金、92香」
- ・ 成る手なし

### 5 5-3 上級 はなさかしろうさん作

1 1 5 5 3

11手

「それ暗証番号？ 5桁は珍しいね」

「ちがうって。さっきの将棋のメモだよ。11手で詰んだんだ」

「11手の11なんだね。それじゃ553は、5筋に53回？」

「...無理でしょそれ。55の地点に指された角の手の成不成符号を見たら3種類あったのさ」

「成不成符号が3種類？ 成と不成と、あとなんだっけ、生成りとか？」

「.....怖いこと言うね。成の手と、不成の手と、ふつうに成不成符号がつかない手だよ」

「11手で55に3種類の成不成符号の角の手だね。11243ならよくある形が使えるのにな」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

(条件)

- ・ 11手で詰んだ
- ・ 55の地点に成・不成・成不成符号なしの3種類の角の手があった

\*\*\*\*\*

### 練習問題解答

問題以下、▲51角△55歩▲54香まで。

攻方が香を使う唯一の9手詰の形。詰将棋なら53合を考えるとところですが、推理将棋では必ず初形玉方持駒が1枚もないので、このような詰め上がりが簡単にできあがります。もちろん飛や角でも同じように合駒がないからこそその詰め上がりが多数存在します。9手以内でどんな形ができるか探してみるのも面白いでしょう。

推理将棋55練習問題 詰上り図

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	皇	科	銀	金	角	金	銀	科	馬	
二		飛			王					
三	歩	歩	歩	歩		歩		歩	歩	
四					香		歩			
五					歩					
六			歩							
七	歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	
八								飛		
九	香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	

持駒 なし

# 第42回WFP作品展 A コース結果

担当：神無七郎

最初にご報告があります。

前回の結果稿で紹介しました 41-9 の改作案に余詰があったと、作者から報告がありました。この改作案は王手回数を変更することにより、手順を限定しようというものだったのですが、以下の手順で余詰みました。

76歩 32銀 33角成 42飛 32馬 同飛

33銀 42角 32銀成 33角右 同成銀

42金 32角 33金 43角成 32金 同馬

33銀 43飛 42銀 同飛成 まで 21手

このため「41-9改」については、残念ながら取り下げとなりました。

今月は第42回作品展 A コースの結果発表です。解答者は4名。結果は下記の通りです。

〔第42回WFP作品展A解答成績〕(敬称略)

○：正解 -：無解 ×：誤解

解答者名	1 <sub>1</sub>	1 <sub>2</sub>	1 <sub>3</sub>	2	3	4	5	6	7	8	計
たくぼん	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10
変寝夢	○	○	○	-	-	-	-	-	-	○	4
一乗谷酔象	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	3
DD++	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	1

皆さん最初の問題から苦戦され、その後の解図にも影響が出てしまったようです。もし、前号に載った小林看空氏の背面協力自玉スタイルメイトの記事が一月早く出ていたら、結果は違ったかもしれません。また、解図時間が確保できなかった小峰さんはコメントのみの参加です。

たくぼんさんは、いつも通り貫録の全解を達成されましたが、残念ながら6,7は作者以外の正解者がゼロとなってしまいました。

■ 42-1 小林看空氏作(全解3名、部分解1名)

背面協力自玉スタイルメイト 6手(3解)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一										
二										
三				王						
四										
五										
六										
七										
八										
九	王									

持駒 角

【ルール】

•背面

敵駒と背中合わせになったとき、互いに利きが入り替わる。

•協力自玉スタイルメイト

先後協力して最短手数で攻方をスタイルメイト(王手は掛かっていないが合法手のない状態)にする。

【解答】

[1] 16角 17飛 96角 43玉 87角 同飛成  
まで 6手

(最終形)

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一										
二										
三							王			
四										
五										
六										
七										
八										
九	王									

持駒 なし

[2] 51角 96玉 95角成 78玉 96馬 97香  
まで 6手

(最終形)

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一										
二										
三										
四										
五										
六	馬									
七	皇									
八										
九	王									

持駒 なし

[3] 41 角 42 飛 同角成 43 桂 82 飛 83 桂  
まで 6 手

(最終形)

										一
	飛			王	馬					二
	科				科					三
										四
										五
										六
										七
										八
王										九

持駒 なし

【作者のコメント】

A.は 3 解ですが、この手のものとしては最高傑作です。

【解説】

前号の WFP に「背面ばか自殺スタイルメイト詰の紹介」として、一挙 22 題もの作品を出題された小林看空氏。本局は、その小林看空氏から同時に投稿をいただいた 3 作の一つです。残り 2 作は B コースで引き続き解答を募集していますので、本結果稿や前号の 22 題を参考にチャレンジしてください。

さて、本局は 3 つの解がある作品。

複数解作品というと、複数の作品を無理やりくっつけたようなものになりがちですが、本局では最終形も手順も全く異なる独立した 3 つの詰将棋が、自然に双裸玉の超簡素形に同居しています。これは複数の解同士に何らかの関連や対比を設定する通常の複数解作品の構成法とは異なりますが、ここまで徹底的にバラバラな解を並べると、逆に「アリ」な気がします。(ただし、このような構成は、解答者にしてみれば「余詰探し」を強制されている気分になるので、バランスが難しい表現方法でもあります。)

とはいえ、本局の 3 解にまったく関連がないわけではありません。各解の最終局面での「背駒の組の数」あるいは「王を除く攻駒の数」は、0・1・2 となっており、3 つの解でセットと考えることができます。そこで、この結果稿では、その順序に解を並べてみました。

各解の特徴を簡単に説明すると、

- [1] 遠打と背駒で自玉を囲うための駒を発生させ、適当な位置に移動する。盤面をいっぱいにするダイナミックな手順。
- [2] 背駒と相手玉のコンビで自玉を囲い、背駒はピンの役割をする。玉が飛び回る背面らしい手順。
- [3] 背駒 2 枚で自玉を囲い、背駒は攻方の駒の利きを消す役割も果たす。全応手背駒で、不動玉のままスタイルメイト!

というように、性能変化ルールでのスタイルメイト作品の主要手筋の見本市の様相を呈します。もし私がこの 3 つの中でどれが一番良いかと聞かれれば、迷うことなく「全応手背駒の [3]」と答えますが、作者は 3 解セットで評価して欲しいでしょうね。

【短評】

変寝夢さん

- [1] 角の動きが、インベーダーの一段下りるところみたい。
- [2] これが最初に解けた。最終手の味が良い。
- [3] まさに背面的な桂使い

☆ 変寝夢さんのコメントは結果稿の順番に並べ替えさせていただきました。ご了承ください。

たくぼんさん

最初に解けたのは 51 角、最後まで残ったのが 41 角。飛を取る順は気づき難い

DD++さん ([2]のみ解答)

最初に解けたのは 51 角、最後まで残ったのが 41 角。飛を取る順は気づき難い

一乗谷酔象さん

一つ目 (※担当注 [2]の解のこと) はすぐ見えました、41 角の筋は桂背が 2 回あり発見しづらい。

☆ 皆さん、最初に発見したのは [2]の解でした。背面ルールということで、まずは背面の王手を考えるせいでしょう。最終形で背面ルールを使わない [1]の手順が後回しになるというのは興味深いですね。3 解の関連が見えないせいか、セットでのコメントはありませんでした。

■ 42A-2 北村太路氏作 (正解1名)

対面打歩協力自玉詰 10手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								一
								二
								三
								四
				王				五
								六
								七
								八
				王				九

持駒 角

【ルール】

• 対面

敵駒と向かい合ったとき、互いに利きが入れ替わる。

• 打歩

打歩詰以外の詰手を禁手とする。これは先後双方に再帰的に適用される (完全打歩)。

• 協力自玉詰

先後協力して最短手数で攻方の玉を詰める。

【解答】

18角 27飛 同角 56玉 58飛 57角  
76飛 67玉 49角 58歩 まで 10手

(詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								一
								二
								三
								四
								五
		飛						六
			王	王				七
				歩				八
				王	角			九

持駒 なし

【作者のコメント】

たまたま見つけた図を送ります。

狙って作った訳ではないので面白いかどうかよくわかりません。

【解説】

対面ルールなら簡単に打歩詰になることをうまく利用した作品。

まずは詰上りを見てください。全体的には「完全打歩」のルール設定では比較的良く見る形ですが、よく見ると 69 地点に穴が開いており、自玉に対しての包囲網ができていません。「完全打歩」の定跡は「双方の玉を包囲すること」ですが、対面では頭に歩を打てば即打歩詰なので、包囲網を作る必要などないのです。つまり、対面ルールなら従来にないタイプの打歩詰を実現できる可能性があるわけです。

本局のハイライトは5手目から 58 飛と 57 角の対駒を発生させ、飛が斜めに走る手順です。ここでいきなり「76 飛 67 玉」とやってしまうと、作意と同じように進めても詰みません。

《参考図1》 2手省略すると…

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								一
								二
								三
								四
								五
			飛					六
				王				七
					歩			八
				王	角			九

持駒 なし

この局面 58 同角とすると、57 桂などの受けがあるので受方玉は逃れ。従って、58 同角は反則ではなく、58 歩も打歩詰となりません。

作意では 57 地点が角で埋まっているので、58 同角とすると、そのまま受方玉が詰み、58 同角は「打歩以外で詰ませる」反則となります。従って、58 歩は同角とは取れず、他の受けもないので、めでたく打歩詰成立となります。つまり本局の狙いは「2手余分に掛けて 57 地点を埋めること」だったのです。

作者のコメントによれば、これは偶然の産物らしいですが、フェアリーでは偶然が作者を上回るのは、よくあることです。

【短評】

変寝夢さん (※無解)

8九角、7八合、同角、7七飛、1八角以下かなと思いましたが…。完全打歩も詰めの認識がいまいちなので苦手です。

**たくぼんさん**

詰上りはたまに見る形だが 58 飛、57 角の攻防が見事だ。

☆ 紛れが多い中で、58 飛・57 角を見つけるのは、なかなか大変だったと思います。駒が密集しているところで、その隙間に入る 67 玉のような手も盲点になりやすいですよ。

■ 42A-3 神無太郎氏作 (正解 1 名)

Kマドラシ協力自玉スタイルメイト 12手  
9 8 7 6 5 4 3 2 1

									王	一
										二
								王		三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 桂4

【ルール】

•(K)マドラシ

同種の敵駒が互いの利きに入ると、利きがなくなる。玉も互いの利きに入ることができ、互いの玉の利きがなくなるものを「Kマドラシ」と呼ぶ。

【解答】

25 桂 32 玉 24 桂 23 玉 13 桂成 同玉  
25 桂 33 桂 12 桂成 同玉 24 桂 32 桂  
まで 12 手

(最終形)

									王	一
								桂	王	二
								桂		三
								桂		四
								桂		五
										六
										七
										八
										九

持駒 なし

【解説】

持駒の桂 4 枚が何とも邪魔です。スタイルメイトだから桂を全部捨てる？ そんなことしたら手数が全然足りません。

最も素朴な捨て方は「打って・成って・取らせる」ですが、それでは 1 枚捨てるのに 4 手も掛かります。もう少し捻って「桂を連打して玉の移動で取らせる」のはどうでしょう？ 確かにこれは効率的ですが、これだと連打の最後の桂の処理に困ってしまいます。

そこでマドラシ効果の活用です。桂を渡せば、その桂で桂の利きを消すことができます。ただし、注意すべきは、玉同士を接触させるタイミング。玉がくっつくと、それ以降は玉が動かせないので、王手が極端に限られてしまいます。このことを念頭に最終形を考え、最も効率の良い手順を求めましょう。

盲点になりやすいのが、冒頭の 4 手。桂を消すどころか、フリーに動ける桂を 2 枚並べてしまうこの手順は、かなり勇気が要るでしょう。でも実際はこれが最も効率の良い手順なのです。桂を捨てて元の箇所桂を打ち直す手順が繰り返されるのも良いですね。

付け加えると、本局は B コースで出題したあの作のヒントになっています。「桂 4 枚でも大変なのに 25 枚もあったらどうしたらいいの？」と途方に暮れる前に、まずは本局を並べてみてください。

【短評】

変寝夢さん (※無解)

純粹に玉二枚の詰め上がりはあり得ないと思ひ、1 二玉に 2 四桂、3 二桂の形に絞ったんですが・・・。

☆ 最終形の想定は正解。冒頭の 4 手か最終の 4 手が盲点になったのでしょうか？

たくぼんさん

桂の 1 マドラシかと思ったら 2 マドラシでした。玉も入れると 3 マドラシ。

☆ 盤上の駒が全部石化するのは良いですね。他のルールでも「詰上り全駒○○」(○○にはルール特有の効果が入る)が狙いの作があって良さそうです。

■ 42A-4 神無太郎氏作 (正解1名)

マドラシ協力自玉スタイルメイト 14手

									王	

持駒 桂4

【解答】

28 桂 15 玉 27 桂 24 玉 16 桂打 23 玉  
35 桂 33 玉 43 桂成 34 玉 44 圭 同玉  
36 桂打 24 桂 まで 14 手

(最終形)

						王		桂		
							桂		桂	
								桂		

持駒 なし

【解説】

先程と同じ持駒桂4枚。でも、先程とは違い玉が6段目に居ます。玉を3段目に落とすだけでも6手を消費するので、桂を渡すのは容易ではありません。渡せる桂はせいぜい1枚が限度です。では、スタイルメイトの達成は不可能なのでしょうか？

こういう時に有効なマドラシの手筋に「複数駒の同時石化」があります。

マドラシの石化は常に1対1とは限りません。例えば、同種で所属の違うAとBが互いに石化しているところに、同種のCがやってきて、A Bの元々の利きに入っても石化が起こります。石化するかどうかは「本来の利き」に居るかどうかで決まり、前後関係は関係ありません。「A

Bはすでに利きがないからCは石化できない」ということにはならないのです。

更に、そもそも前後関係などなく、同じ所属で同種のAとBがあり、その両方が利いているところに相手側で同種のCがやってきた場合、A B Cはまとめて石化されます。どちらか一方で石化したら、他方の利きが残るというルール設定ではないのです。

例えば「銀」は利きの箇所が5つですから、1枚で最大5枚の相手銀を同時に石化できます(非標準駒数の場合)。本局の場合は桂という2つの利きを持つ駒なので、1枚渡して相手に打ってもらうことにより、同時に2枚まで石化が可能です。

しかし、本作はこれだけでは解図は完了しません。上の線で考えれば桂3枚まで処理できますが、残り1枚の処理が困ってしまうのです。最初の方で述べた通り、手数を考えると渡せる桂はせいぜい1枚です。

ここで「桂」という駒の特殊性が生きてきます。桂の利きは2箇所。歩の次に利きの数が少ない弱い駒です。ですから、利き先を自分の駒で塞ぐのは比較的容易です。行き先を塞ぐために置いた駒は、マドラシの石化で止めてしましましょう。

このように風に考えれば、すべての駒が桂馬跳びに並んだ、この美しい最終形を想定できると思います。後は、その実現に向けて、ひたすら駒を動かしましょう。

《おまけ》

本局は標準駒数で作られており、3枚の桂を1枚の桂で止めています。しかし、非標準駒数なら6枚の桂を1枚の桂で止めることも可能かもしれません。誰か挑戦しませんか？

更に、桂以外の場合、一打で止められる盤上駒数の上限はいくつでしょう？

【短評】

変寝夢さん (※無解)

桂の取らせ方がポイントの様な気がしましたが、相当紛れが多いと思います。

たくぼんさん

この話上りはどこかで出てくるだろうと予想してました。

☆ さすがですね。本来の解図力に作家的視点が加わって、鬼に金棒です。

■ 42A-5 神無太郎氏作 (正解1名)

Kマドラシ協力自玉スタイルメイト 16手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
						王	王		五
									六
									七
									八
									九

持駒 桂4

【解答】

27 桂 14 玉 26 桂 23 玉 15 桂 22 玉  
14 桂 13 玉 23 桂成 14 玉 26 桂 34 桂  
24 圭 同玉 36 桂 44 桂 まで 16 手

(最終形)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
						科	科	王	四
							王		五
							桂	桂	六
									七
									八
									九

持駒 なし

【解説】

42A-3 と同タイプの問題。つまり、桂2枚渡して、桂2対、玉1対の計3対の石化を目指す作品ですが、本局はより難しくなっています。

その要因は舞台が中段であること。成れない位置なので、桂が捨てにくいのです。3段目に玉を追うにしても、最後には玉同士をくっつけないといけないので、受方玉は少なくとも4段目以上に戻さねばなりません。手数は16手ありますが、最初の4手はほとんど必然なので、意外と余裕がありません。

こうしたジレンマを解決する地味な妙手が6手目22玉と7手目14桂です。玉が2段目まで下がったうえ、桂が狭いところに跳ねるので、指しにくい手です。桂の動作自体は「打って・

成る」が「打って・動く」に変わっただけで、2回動くことに変わりはありませんが、14桂は玉が戻るとき自然に消えるので、手を稼げるわけです。

その後「玉同士をくっつけるのは最後の石化を行う前」というのは42A-3と同じ。この種の作品の基本パターンとと思ってください。最終形はギリシャ文字τ(タウ)のような形ですが、おそらく作者には曲詰の意図はないでしょうね。

【短評】

たくぼんさん

最終形が浮かび難く苦勞しました。  
桂成の使い方が鍵。

☆ 本作も正解者はたくぼんさんのみ。

42A-3 が解けないと、おそらく本局も解けないでしょう。

■ 42A-6 たくぼん氏作 (実質正解者0)

安南成禁協力詰 23手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
						角	歩	王	二
									三
						歩			四
									五
									六
									七
									八
									九

攻方持駒なし  
受方持駒なし

【ルール】

• 安南

味方の駒が縦に並ぶと、上の駒の利きは下の駒の利きになる。

• 成禁

手順中に成る手があってはならない。

• 協力詰

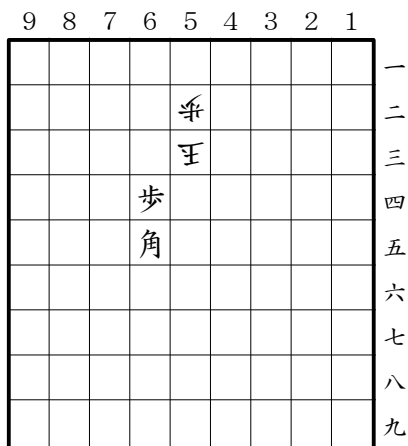
先後協力して最短手数で受方の玉を詰める。

【解答】(※成禁なので成生の表記は省略)

23 角 21 玉 12 角 32 玉 33 歩 43 玉  
34 角 54 玉 55 歩 同玉 23 角 65 玉  
66 歩 64 玉 65 歩 63 玉 41 角 52 歩  
64 歩 54 玉 32 角 53 玉 65 角 まで 23 手



(詰上り)



攻方持駒なし  
受方持駒なし

【作者のコメント】

詰上り型（大きく分けると3つある）を見極めるのがポイント

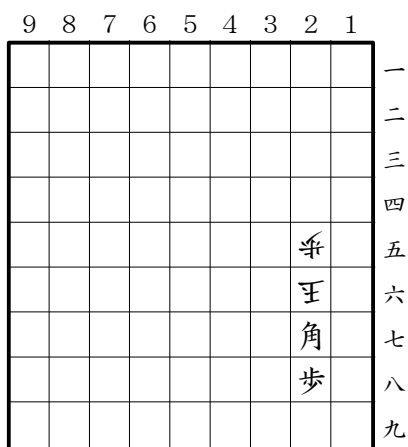
【解説】

本局と次局は、角1枚と歩2枚だけで安南で詰めよ、という問題です。「成禁」の条件があるので、馬やと金は使えません。使えるのは純粹に角と歩だけです。受方に持駒制限があるので、駒数が増えることもありません。

このような設定では、詰上りのパターンは限られます。従って、解図も詰上りの想定から始めるのが早道でしょう。

ここは筆者の趣味で、もっとも極端なものから考えてみます。安南ですから玉を歩の上に載せると詰み易いはず。それを頭からの王手で詰めてみます。

(詰上り想定図1)



攻方持駒なし  
受方持駒なし

このような詰上りでは、最終手の非限定が避

けられない(歩で詰めても良い)ので、作意でないことは明白ですが、まずは特徴を掴むために詰手順を求めてみましょう。

(詰上り想定図1の詰手順)

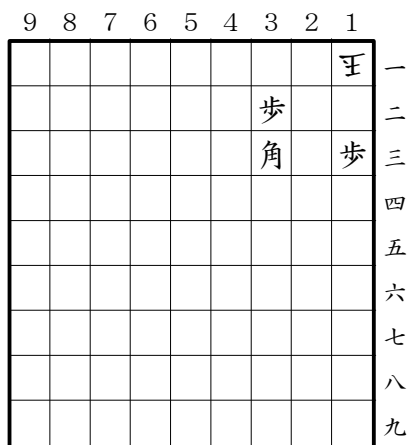
- 23角 21玉 12角 32玉 33歩 22玉
- 34角 32玉 56角 31玉 32歩 同玉
- 65角 54歩 同角 23玉 45角 14玉
- 36角 25歩 15歩 13玉 14歩 12玉
- 13歩 11玉 12歩 同玉 45角 34歩
- 同角 21玉 12角 32玉 23角 43玉
- 32角 34玉 43角 45玉 34角 36玉
- 45角 47玉 56角 36玉 47角 27玉
- 28歩 16玉 38角 26玉 27角 まで 53手

詰上りの玉位置を 26 にしたのは、たまたまその位置でこのパターンに収束する手順を見つけたからで、必然性はありません。別の位置で短く詰む手順もありそうです。

ただ、この手順で分かったことが一つあります。歩を消したあと、合駒で取り返すのが結構難しいということです。いや、2枚の歩を取るだけなら楽なのですが、1枚を取り、1枚を盤上に残すのが難しいという方が正確でしょう。歩は2枚しかないので、2枚取っても、角を活用するために、結局歩を手放すケースが多いのです。馬と角では使いやすさに天と地ほどの差があることを痛感せざるを得ません。

今度は別の極端に走ってみましょう。安南だからといって、玉を変身させる義務はないはず。玉を隅に置けば、この枚数でも詰型を作ることには可能です。しかもそれなら還元玉になるので、いかにもありそうではないですか。これぞ発想の転換!?

(詰上り想定図2)



攻方持駒なし  
受方持駒なし

この形では「歩角」の並びが3筋にあります  
が、これはもっと離れていても構いません。で  
もとりあえず、この詰上りで詰手順を求めてみ  
ましょう。

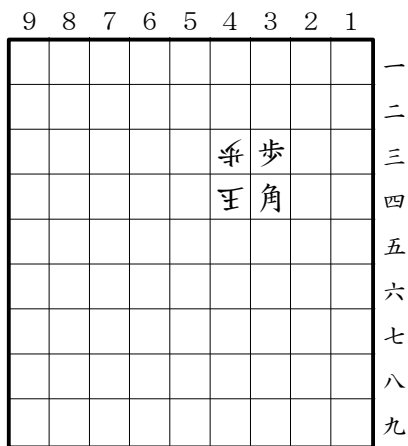
(詰上り想定図2の詰手順)

23角 21玉 12角 32玉 33歩 22玉  
34角 32玉 25角 41玉 14角 23歩  
同角 31玉 32角 22玉 31角 33玉  
42角 44玉 53角 33玉 44角 32玉  
33歩 22玉 32歩 13玉 35角 24歩  
同角 12玉 13歩 11玉 33角 まで 35手

うーん、これは発想の転換が、成果に結びつ  
くとは限らないという実例ですね。まだ大幅な  
手数オーバーです。

やはり、玉を歩に載せる形は効率が良いので、  
その線で考え直す方が良さそうです。「詰上り想  
定図1」では趣味に走って、玉を頭から詰め  
に行きましたが、せっかくですので安南ルールを  
もっと利用しましょう。「歩角」の並びで斜め  
から詰めれば、もっと簡単に詰められるはず  
です。例えばこのように…

(詰上り想定図3)



攻方持駒なし  
受方持駒なし

これも「歩角」の並びは玉から離れていても  
構いませんが、とりあえず上の形で詰手順を求  
めてみます。

(詰上り想定図3の詰手順)

23角 21玉 12角 32玉 33歩 22玉  
34角 32玉 56角 31玉 32歩 同玉  
65角 54歩 同角 43歩 33歩 23玉  
45角 14玉 36角 23玉 14角 34玉  
25角 44玉 34角 まで 27手

かなり肉薄はしているみたいですが、まだ手  
数オーバーです。しかし、ここまで来ると手数

オーバーになる根本的な原因が何となく分かっ  
てきます。歩を一旦捨ててから、据え直すとい  
う手順はやはり効率が悪いのです。1枚は相手  
に渡し、もう1枚は何とか盤上に残したまま、  
詰型に持ち込むようにすれば手数が短縮できる  
はずですが。そうした視点から作意を見直して  
みてください。33歩を捨てて22歩で追う手順は、  
何も知らずに見るとトリッキーに思えますが、  
とても合理的な手順なのです。

本局のように人工的にとても詰みにくい状  
態を作り、特殊な詰手順を成立させるのは、密  
室型の協力詰でよく用いられる手法ですが、本  
局は「受方持駒制限」や「成禁」の条件を付加  
することにより、盤全体を9×9の巨大な密室  
にしています。広い密室が何を生み出すか、狭  
い密室とは違ったノウハウはあるのか……興味  
は尽きません。

【短評】

変寝夢さん (※無解)

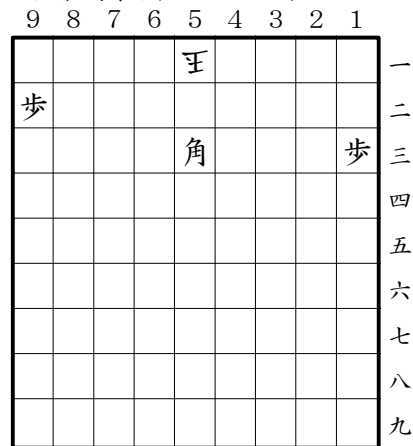
詰め上がりは、13歩、1一玉、32～98  
のラインに歩でその下に角と思って頑張っ  
たんですが・・・  
6手目の逃げ方がポイントかも。

☆ 詰上りの想定がハズレましたね。

実はその詰上りが次局で登場します。

■ 42A-7 たくぼん氏作 (実質正解者0)

安南成禁協力詰 29手

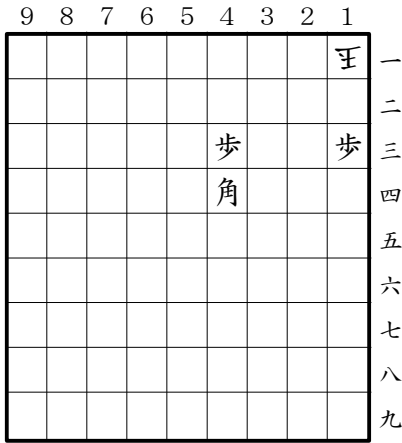


攻方持駒なし  
受方持駒なし

【解答】 (※成禁なので成生の表記は省略)

42角 62玉 53角 73玉 64角 84玉  
75角 74玉 93角 64玉 65歩 53玉  
75角 43玉 66角 42玉 43歩 31玉  
75角 22玉 66角 13玉 57角 35歩  
同角 12玉 13歩 11玉 44角 まで 29手

(詰上り)



攻方持駒なし  
受方持駒なし

【作者のコメント】

こちらはすかし詰です。中合が幸便。

【解説】

今度は玉と角が中央にあり、何も知らなければ右に行くべきか左に行くべきか迷う局面です。しかし、前局で出てきた紛れを前提とすれば、答えは一つしかありません。

前局で 11 玉型の詰上りを実現するのに手数が掛かったのは、歩の消去と入手という手続きが必要だったからです、今度は最初から 13 歩が置いてあります。つまり左側の歩を早く右に持って来ることさえ考えれば良い…

…と考えるのが自然なのですが、その線で逆算しようとするとうまく行きません。左の歩を右に運ぶという大筋は合っているのですが、13 歩に触らないという方針ではスムーズに詰上りと結びつかないのです。

正解は 13 歩を一度消して再度打ち直すという手順。これは盲点になり易いかもしれません。

【短評】

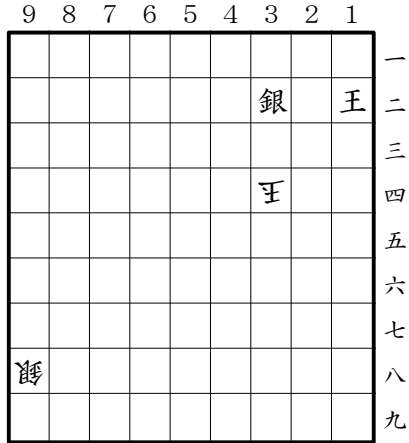
変寝夢さん (※無解)

前問と同じ想定で取り組んだんですが、4 2 角～9 3 角、7 3 玉、7 4 歩、6 2 玉、8 4 角、5 2 玉、7 5 角以下どうしても 1 1 まで追い込めませんでした。

☆ 左の歩から手を付けるという方針は正解。73 玉がちょっと甘かったですね。ここは一刻も早く 1 筋に玉を追いこまないといけないので、7 筋から 6 筋への移動を急ぐべきでした。

■ 42A-8 変寝夢氏作 (正解実質 1 名)

安北協力自玉詰 34 手



持駒なし

【ルール】

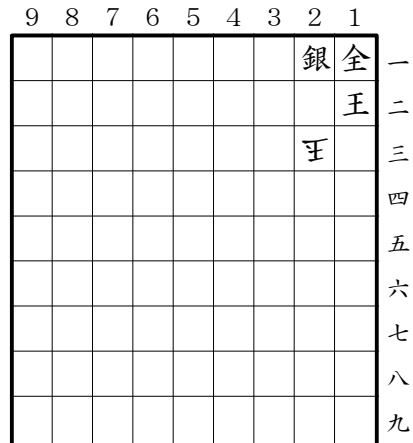
・安北

味方の駒が縦に並ぶと、下の駒の利きは上の駒の利きになる。

【解答】

- 43 銀生 45 玉 54 銀生 56 玉 65 銀 67 玉
- 76 銀 78 玉 87 銀 89 玉 98 銀 78 玉
- 87 銀 67 玉 76 銀 56 玉 65 銀 45 玉
- 54 銀 34 玉 43 銀生 33 玉 32 銀成 34 玉
- 23 銀 24 玉 22 全 34 玉 11 全 33 玉
- 22 銀生 32 玉 21 銀生 23 玉 まで 34 手

(詰上り)



持駒なし

【作者のコメント】

狙いは銀の 1 往復です。詰め上がりはこの形しかないで、意外と解きやすいかも。

1 二王、8 九玉、持ち駒銀 2 の 2 4 手も捨てがたいですが・・・。

【解説】

この作品の収束は作家の視点から見ると、実においしい素材です。詰上りが論理的にこの形しかなく、バリエーションも上下の平行移動と、その左右反転しか存在しないからです。しかも、その詰上りを実現するのに、1枚の銀は成り、1枚の銀は生のままの状態を保たねばなりません。自然に成・不成の対比が成立するのです。

このようなネタがあれば、後はそれをどのように料理するか、ほとんど作者の気分次第です。本作のように軽趣向作に仕上げることもできるでしょうし、初形曲詰への応用も可能でしょう。

作者のコメントでは素材そのもの、つまり盤上は双裸玉で銀2枚を持たせた場合のことに触れられていました。実は筆者も過去に攻方王が1筋にいる場合について絨毯爆撃の手法で調べたことがあったので、今回の解説を期に残りの場所も調べてみることにしました。

その調査で得られた完全作の一覧は **Onsite Fairy Mate** の「資料集」(<http://www.abz.jp/~k7ro/data.html>) に置いておきました。そのうち最長手順の図を以下に示しておきます。

《参考図2》

安北協力自玉詰 30手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
							王		四
									五
									六
									七
									八
							王		九

持駒 銀2

解答は本稿の末尾に掲載しますので、腕試しをしたい方は、今回の結果稿を参考にして、この図に挑戦してみてください。言っておきますが、かなり手ごわいですよ。

さて、本局に話を戻しましょう。この作品では玉、成銀、銀という比較的性能に近いもの同士で性能変化が起こっています。性能変化ルールは、派手な性能変化をウリにしたものが多く、その方がウケが良いのも確かです。しかし、本局の収束のように、微妙な性能の変化を利用した精密な手順も味わい深いものです。

また、42A-6,7 がそうだったように限られた

詰上りしか存在しないことを前提とすると、かなり虫の良い手順や、難解な手順を生み出すことができます。「地味で不便な構図」は、作家にとっては宝の山なのです。

【短評】

たくぼんさん

ほんのちょっとした謎解きで肩の力が抜けて楽しめました。とは言っても最初、先手玉を左下に連れて行こうとしたんですけどね。

☆左下！？ いや、落ちているのが銀ではなく、金なら充分あり得ますね。実際に例を作ってみました。

《参考図3》

安北協力自玉詰 38手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

							王		一
									二
							王		三
									四
									五
									六
									七
									八
王									九

持駒 銀

- 42 銀 43 玉 41 王 44 玉 53 銀生 54 玉
- 52 王 55 玉 64 銀生 65 玉 63 王 66 玉
- 75 銀 76 玉 74 王 77 玉 86 銀 87 玉
- 85 王 78 玉 87 銀 89 玉 98 銀 88 玉
- 97 金 78 玉 87 銀 88 玉 96 王 77 玉
- 86 金 78 玉 95 金 77 玉 86 銀 76 玉
- 85 銀 87 玉 まで 38 手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
									五
金 銀									六
王									七
									八
									九

持駒 なし

☆ 確かに玉と銀の友連れ趣向が簡単に作れますね。どんな料理にも応用できる万能の素材… 貴方ならどう料理しますか？

#### 【総評等】

#### 変寝夢さん

いやー相当ハードでした。全問正解者の方から心から敬服いたします。

☆ これは、全問正解者が少なくとも一人いることを前提とした評ですね。予想通り全解してくるたくぼんさんも凄いです。

#### 小峰さん

W F P 作品展#42 の解答なのですが・・・まだ1つも解けてません^^; 解図時間の確保に完全に失敗しています。申し訳ありません。ということで今回は総評コーナーのみで参加させて下さい。

七郎さんが Fairy TopIX のコメントの中で提案なさっていた、フェアリーの理論的研究に対する表彰制度には私も賛成です。賞金とか授賞式とかいうような格式張った事は何も必要ないわけですから、今年中の然るべき時期に計画を具体化して良いのではないかと思います。

☆ 現在の「門脇芳雄賞」みたいな賞ですね。「鶴田賞」の例にもあるように、この種の賞はなかなか定着しないのですが、常設を前提とせず、該当者がいたときだけ出す特別賞的な位置付けであれば可能だと思います。これは現在 Fairy TopIX の運営を担当されている、たくぼんさんや、設立者である神無太郎さんのご意見も欲しい所ですね。

#### DD++さん

ルールの詳解ページは新参者には大変ありがたいです。よくある勘違いや特殊な手筋、簡単な例題なども充実していくと、よりフェアリーの世界に足を踏み入れやすくなるかと思います。充実を心待ちにしております。

41-5 の誤解について、参考になればと思い、私の勘違いした内容をお伝えしておきます。Isardam のルールでは「同種の敵駒の利きに入る手を禁止する」とあります。

これについて、私が生駒と成駒を同種としたための誤解と思われたようですが、実際はそうではありませんでした。

例えば▲13歩△11歩とあった場合に▲12歩成が禁手の条件に該当するかどうか、という点が私が勘違いをしたところです。

私は、12歩成という手は「歩が12に侵入してそれから成る」という理解をしています。つまり12に進むのはと金ではなくあくまで歩であるので11歩がここへ利いている以上禁手となるのだろう、というのが私のIsardamにおけるこの手への理解でした。推理将棋で「歩の利きに歩を進めた」と言った場合に、特に注釈がなければ歩成でも可とする影響もあったのでしょね。

また、41-6の16手自玉詰手順については勘違いでした。

54歩、63玉、53歩成、72玉、83金、71金、63と、同玉、73金、53玉、63金、43玉、53金、32玉、43金、41金まで  
とっていたのですが、まさか52玉なんていう大胆な逃げ道が残っていたとは。失礼いたしました。

☆ 「進む」と「成る」に動作を分割するという解釈は想定外でした。そういえば、キルケでも「取られてから戻される」と解釈するのか、「取られずに戻る」と解釈するのかという似た話がありました。ルール説明は荒いと役に立たず、細かすぎると読む気をなくすというジレンマがあり、記述の「詳細さ・厳密さ」と、「分かり易さ・可読性」の両立は難しいのですが、何とかバランスが良くなるような配慮をしながら、説明を拡充していきたいと思います。

#### 一乗谷酔象さん

4, 7, 8を中心に解図に取り組みましたが、手数オーバー、かつ、時間切れでした。

8番。どうしても38手から縮まらず。

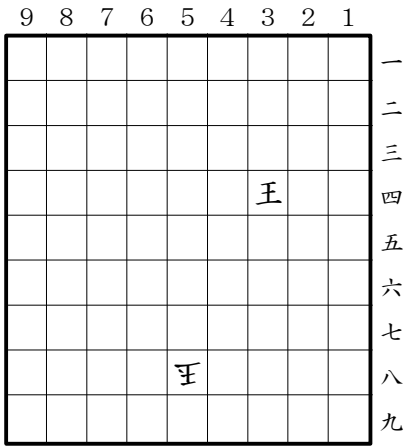
#### たくぼんさん

なかなかBコースまで手が回らないですねえ。Bコースはこれからです。

☆ このところ出題数が多くて申し訳ないのですが、一方で投稿作はなるべく早く日の目を見させたいとも思います。こちらのバランスも難しいところですが…

《参考図2解答》

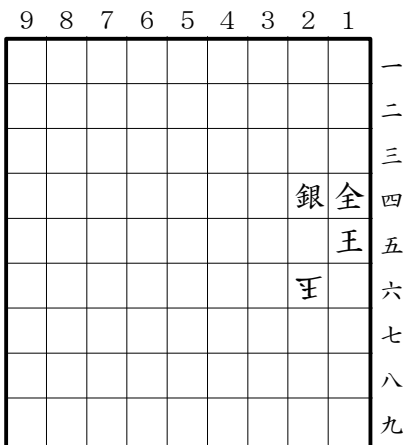
安北協力自玉詰 30手



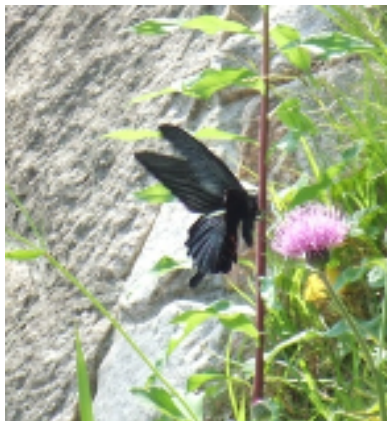
持駒 銀2

49 銀 47 玉 38 銀 36 玉 25 銀 26 玉  
 27 銀 15 玉 16 銀上 26 玉 24 王 17 玉  
 15 王 28 玉 17 銀 37 玉 26 銀 46 玉  
 35 銀 45 玉 34 銀直 44 玉 33 銀生 35 玉  
 24 銀引成 36 玉 14 全 35 玉 24 銀 26 玉  
 まで 30手

(詰上り)



持駒 なし



(上の詰上りに似てる? 高槻・摂津峡にて撮影)

課題：斎藤夏雄氏の結婚を祝して

今回は大々的に告知募集しなかったのが2作のみです。題名が大きなヒントになっていますのでたくさんの解答よろしくお願いします。

### Isardam

同種の敵駒の利きに入る手を禁止する。成駒と生駒は別の駒として区別する。以上の条件は王手の概念にも適用され、玉を取ると同種の敵駒の利きに入る場合は王手とみなさない。

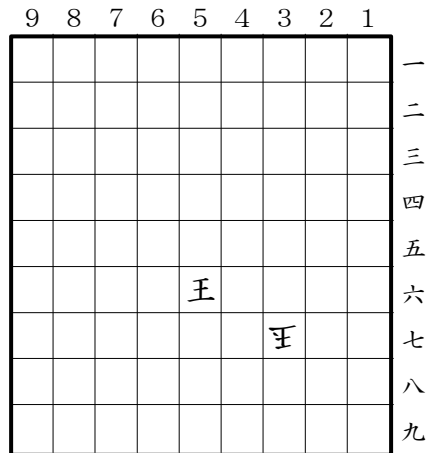
### 協力自玉詰 (=ばか自殺詰)

先後協力して最短手数で攻方の玉を詰める。

#### 第1番

神無太郎作 Isardam 協力自玉詰 8手

「あいがいっぱい」

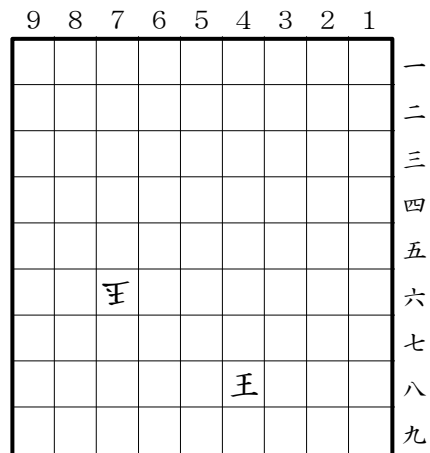


持駒 飛2

#### 第2番

神無太郎作 Isardam 協力自玉詰 8手

「つかずはなれず」



持駒 角

解答締切：平成 24 年 6 月 15 日

送り先：takuji@dokidoki.ne.jp

# 推理将棋第54回出題解答 担当：DD++

出題： 平成 24 年 4 月 4 日  
 解答締切： 平成 24 年 4 月 20 日

## 推理将棋第54回解説 担当 DD++

今回は問題が易しめだったせいもあってか、新規の方やお久しぶりの方からも多数の解答をいただきました。このくらいの難度が実際は理想なのですが、いかんせん在庫が……。こういった易問題の投稿を切実にお待ちしています。

### 54-1 初級 山葵茶漬けさん作 五段目の鉄砲隊 9手

「しまった、8手目に金を動かしたら 25 桂と打たれて9手で詰んでしまった！」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

(条件)

- ・ 9手で詰んだ
- ・ 8手目は金の手
- ・ 9手目は 25 桂と打った

出題のことば (担当 DD++)

駒打ちという条件が初級用の大ヒント。

追加ヒント：

33 まで上がってきた後手玉の 24 と 44 への逃げ道を駒打ち一発で両方シャットアウト。

推理将棋 54-1 解答

▲ 7 六歩 ▽ 3 四歩 ▲ 2 二角成 ▽ 4 二玉  
 ▲ 2 一馬 ▽ 3 三玉 ▲ 3 五角 ▽ 4 二金  
 ▲ 2 五桂 まで9手。

詰上り図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科	駒	香			駒	馬	皇	一
	飛				香				二
歩	歩	歩	歩	歩	歩	王	歩	歩	三
						歩			四
						角	桂		五
		歩							六
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
							飛		八
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	九

持駒 なし

25 桂と打って詰み。これが単に 25 桂で詰みだったら 29 桂が 2 回跳ねて 33 玉を詰ませた可能性はもちろん、38 飛や 19 香を使った開き王手まで考えられるので大変な問題になるのですが、そこは初級問題、駒打ちが明かされています。

さて、まず考えるべきは後手の着手です。25 桂と打って詰みということは玉位置は 13 か 33 しかありませんが、後手が金を含む 4 手で玉を 13 まで運ぶのは不可能です。ということは 34 歩と 33 をあけてから 42 玉 33 玉と上がり、最後に金を動かす、というのが後手の着手内容。

では先手は、と考えると桂を打つためにはもちろん桂を取る必要があります。後手の方から桂を跳ねてはくれないので、76 歩 22 角成 21 馬と積極的に取りに行くしかありません。そしてこれで同時に玉の 22 と 32 への退路を塞ぐことに成功しました。

あとは7手目と8手目で 24、42、44 の3箇所の逃げ道を塞げば 25 桂で詰ますことができますね。8手目は金の手なので 42 金と塞ぐのが精一杯。あとは7手目で 24 と 44 を両方抑えるのにさてどうしようかと場を見渡すと、桂を取りに行く途中でついでに取った角がありました。これを大胆に 35 へ打ち込むことで目的達成です。

それではみなさんの短評をどうぞ。

中村雅哉 「基本的な詰筋。」

■初級ですもの。

星の平原 「ヒントで6手目までの応酬は必然。桂馬の王手の時の三つの逃げ道の内2つを封鎖する▲3五角の発見で爽快気分。」

■指し将棋なら絶対にありえない角打ち、これぞ推理将棋の醍醐味。

渡辺 「知っている形なのですぐでした。」

■果たして渡辺さんに9手で知らない形があるのでしょいか。

NAO 「収束2手の条件はとても親切。新年度の客寄せになったのでは。」

■ええ、ありがたい問題でした。

はなさかしろう 「9手でこんなに指せるんだ、という賑やかな詰め上がり。親切で簡明な条件付けで流れるように解けました。」

■確かにパッと見ると 13 手くらい指していそうな詰め上がり。

斧間徳子 「絶連ではあるが、客寄せには手ごろな作品。」

■絶連も客寄せならプラスの要素です。

KG 「全ての攻め駒が効いていて良いですね。」

■9手詰で攻駒3枚全使用は珍しいですね。

諏訪冬葉 「あれっ？詰め上がりに既視感が・・・」

■あれっ、ついこないだ見ましたね。まあ今回は3問ともよくある詰め上がりだったわけですけど。

変寝夢 「玉と馬のすれ違いのタイミングが当然とはいえない面白い。」

■将棋の初期配置はこのためにあるんじゃないかというくらい絶妙のタイミングです。

鈴木康夫 「これは簡単でした。桂打ではなく単に 25 桂だと余詰ますか？」

■9手詰 25 桂までは3通り（8手目の駒種違い）しかありません。作者もそれをわかった上で初級用大ヒントをつけたようです。

平井康雄 「さすがにこれはすぐにわかりました。入門、啓蒙用には最適の問題でしょうか。」

■4月の第1問はこうあってほしい、という感じですよ。

朱 「角打で上部封鎖がやりにくい手でした。」

■こんな手、普通は歩を釣り上げたら詰みが見えるような時しか指しませんものね。

隅の老人B 「8手目の条件、作者の選んだのは、金でした。」

■飛金銀、どれを選ぶかに作者の趣味が出ます。

S.Kimura 「確かに、『打った』というヒントがなければ、悩んでいたでしょうね。」

■打ったがなかったら中級で出していたでしょうね。

占魚亭 「ウォーミングアップに最適。」

■初級らしく。

はらたつと 「21馬がいるので42だけ塞げばいいですね。暗算だったのでちょっと勘違いしそうでした。」

■玉周囲の塞ぎ方がけっこう複雑なので私も盤に並べて確認しました。

たくぼん 「ほとんど紛れがない。入門編にはこういうのが必要ですね。」

■まったくもってその通りです。もっとこういう問題の投稿が増えればよいのですが。

かめぞう 「これしか解けませんでしたけど すぐ解けて簡単でした！！」

■次回以降またちょっと難度が上がるかもしれませんが、ぜひまた挑戦を。

鈴川優希 「目的がはっきりしているので、初級にピッタリですね。問題文が1文なのも良いです。」

■こういう問題の投稿は本当にありがたいです。

宮谷保可楽 「8手目と9手目だけで、詰み形がくっきり明確に。」

■かなり明確な方向付けでした。

-----  
正解：22名

S.Kimura さん 斧間徳子さん かめぞうさん  
KG さん 朱さん 鈴川優希さん 鈴木康夫さん  
隅の老人Bさん 諏訪冬葉さん 占魚亭さん  
たくぼんさん 橘圭伍さん つつじさん



NAOさん 中村雅哉さん はなさかしろうさん  
 はらたっとさん 平井康雄さん 変寝夢さん  
 星の平原さん 宮谷保可楽さん 渡辺さん

5 4 - 2 中級 渡辺秀行さん作  
 一つの銀へのこだわり 10 手

「昨日の将棋、君は一つの銀を沢山動かしたんだって?」

「うん、しかも4回目に動かした先は初期配置の位置なんだよ」

「そんなことやってるから10手で詰められるんだよ」

さて、どんな将棋だったのだろうか?

(条件)

- ・10手で詰んだ
- ・先手のある銀が4回目に動いた先は初期配置の位置であった。

出題のことば (担当 DD++)

事実上先手1手に後手5手。これで作れる詰み形は?

追加ヒント:

狙うべきは不動金。取った後に金の打ち場所が空いているのはどっち?

推理将棋 5 4 - 2 解答 担当 DD++

▲6八銀 △3四歩 ▲7九銀 △7七角成  
 ▲6八銀 △6七馬 ▲7九銀 △4九馬  
 ▲6八玉 △6七金 まで10手。

詰上り図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	一
	飛								二
歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	三
						歩			四
									五
									六
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
	角		王				飛		八
香	桂	銀	金		金	銀	桂	香	九

持駒 なし

推理将棋の知識として、詰めるには7手必要、というのがあります。これはもちろん通常の将棋のルール通り先後交互に着手しての最短が7手という意味でもあるのですが、実は手番を無視して好き勝手な順に着手しても「▲76歩▲66角▲93角成▲82馬▲71馬▲62飛▲61馬」のように7手必要になるという意味でもあるのです。

それを踏まえてこの問題を見ると、いかにも不詰のように思えます。先手銀は4回動いた結果初期位置に収まるのですからこれらはほとんど無駄な手。つまり先手の有効着手は事実上たった1手。これに後手の5手を加えても6手にしかならず、有効着手が1手足りないのですから。

しかしそれでも詰むのだとすればこの銀移動に何か意味を見出すしかありません。例えば何か駒を取って戻ってくるというのは1つの意味の見出し方ですが、攻め駒を取ってしまってもうまくいくとは思えません。ならば別の考え方、移動合をして戻ってくる、というのはどうでしょう。

33 角成に対して銀がタイミングよく移動合をしてくれることを期待してこの王手を放置することを許容すると「▲76歩▲33角成▲43馬▲61馬△42玉▲43金」「▲76歩△32飛▲33角成▲32馬▲42飛▲41馬」といった実質6手で詰む順が浮上してきます。この問題は10手問題なので先後を入れ替え、銀がタイミングよく移動合になってくれるのは、と考えると作意に行き着きます。

それではみなさんの短評をどうぞ。

渡辺 (作者) 「推理将棋の最短は7手ということからすると、一手足りないようですが実は足りています。これは銀が王手を防いでいて全くの無駄手ではないのが効いているのだろう、と思っています。」

■まさしくその通りですね。非常にうまい問題でした。

中村雅哉「手順前後が効かないことを考えれば5手目までは容易に推理できる。」

■78 飛と振るのは銀合のタイミング合いませんものね。

NAO 「『玉が動くなら 58』とか『銀以外の 1 手は 9 手目でない』との第一感がいずれも外れて、結局最後に解けました。」

■確かに玉が 58 に動いて 57 からトドメを指すのは有力筋。

はなさかしろう「遊び手の限定のみの手数+1 条件！ シンプルで力強さを感じます。ところが解図で大苦戦。腰を据えて裏推理を使ってみると 5 手目まではほぼ必然、6 手目もこうなるのですが、9 手目の▲68 玉が盲点になってフリーズしていました。ところで...『そんなこと』やっけていても、9 手目同玉なら先手が若干優勢な気が(笑)」

■本当だ、そんなことしてても先手優勢だ(笑)

斧間徳子 「この条件付けは絶品！」

■無駄なことしか言っていないのに限定する妙。

KG 「『ずっと銀を動かしていたかったんだけど王手がかかったから仕方なかったんだ』」

■「じゃあもう 1 回君が後手番で指し直そう、同じ銀の 6 回目の着手で初期位置に戻ってくれるなら 9 手目に駒を成って 13 手で詰ますから」。……今ひとつ手順が面白く無い上にちゃんと限定できているか怪しいですが。

諏訪冬葉「途中で初期位置に戻ってもいいんですよね(確認)。」

■問題ありません。条件は 4 回目の移動先にしか言及していませんので。もしこれが「4 手かけて初期位置に戻った」だったらグレーですけど。

変寝夢「7 九銀が 2 回出てくるのが想定外でした。」

■77 のあたりまで出張したりするかも、とか思ってしまうんですね。

鈴木康夫「どちらの銀かが限定されるので 77 角の王手を受ける左銀であることは判りましたが一手で詰む形を作るのに苦労しました。」

■この 1 手が王手から逃げる手というのはたしかにもったいないと思ってしまいそう。

平井康雄「手順前後や成生非限定がないことを前提にすると、先手が歩をつく手はないし、後手 77 角成を同銀と取る手もないことになる。したがって、銀が 7 段目に上がることはないの、同じ箇所を行ったり来たりするしかないことが判明。これに、77 角成、68 銀をはめ込むと頭の 5 手が必然的に決まってしまう。さらに角成を限定するためには、馬が前後左右にいずれかに動くしかないの、7 手目までがほぼ確定。残り 3 手になってやっと詰形が見えてきました。初形から 67 歩と 49 金を取るだけで詰形になることにビックリ。完璧な無駄手で 2 往復もする手順が、簡単な条件設定で限定できてしまうことに感心するばかりです。ちなみに、単に『1 つの銀が 4 回動いた』だけにして、『最後は初期配置であった』をはずすと、何か余詰があるのでしょうか？」

■私の解説よりも解説らしい感想をいただきました。これそのまま解説文に載せればよかったかなあ(笑)。最後のご質問ですが「58 玉、52 飛、68 銀、54 歩、79 銀、55 歩、68 銀、56 歩、59 銀、57 歩成」が成立しますね。

朱 「居玉で詰む形を考え苦戦しました。」

■まさかの唯一使える手が玉逃げ。

隅の老人 B 「初手に王を動かして一苦労。解ければ、『なあ-んだ』、これが推理将棋の醍醐味です。」

■まさにまさに。

S.Kimura 「68 の金を取ろうとしていたので、苦戦していました。」

■69 ですかね。そっちを取ると 47 があいていないので金が打てません。残念。

占魚亭「先手の着手は銀のみだと勘違いしていました。」

■そういう勘違いがないよう先手が 1 手使えるとコメントに書いたんですけどね(苦笑)

はらたつと 「2 回目は 79 に戻ってもいいのか

気になりました。」

■条件は4回目にしか言及していないので問題なし。

たくぼん「先手のいきなりの4手で銀移動完了とは恐るべき順だ。」

■貴重な1手をどこに使うか悩んで悩んで最後まで持ち越します。

鈴川優希「なぜかこの詰上りが浮かばず大苦戦。手順前後限定の条件がないことから裏読みをするも、49金を狙うことに気付かず、結局ヒント待ちとなりました。無駄手ばかりだと分かっているのに、泥沼に陥ってしまいました。」

■これ確実に手数足りなくない？ というときにはたいていこの詰め上がりであるという裏読みも存在したり。

宮谷保可楽「20日の夜まで散々苦労したあげく、やっと解けて『なんだこりゃ…』」

■この騙された感もまた推理将棋。

正解：20名

S.Kimuraさん 斧間徳子さん KGさん 朱さん 鈴川優希さん 鈴木康夫さん 隅の老人Bさん 諏訪冬葉さん 占魚亭さん たくぼんさん 橘圭伍さん つつじさん NAOさん 中村雅哉さん はなさかしろうさん はらたとさん 平井康雄さん 変寝夢さん 宮谷保可楽さん 渡辺さん

5 4 - 3 上級 はなさかしろうさん作 飽きっぱい倉庫番 10手

「なんだなんだ。また散らかってるな」  
「こっちはいつも通りきちんとしてるよ」  
「仕事ほったらかしでまた二人して将棋してたな。日誌にメモが残ってる」  
「どれどれ。角の手3回、歩を突いたのは6手目の一度だけだって」  
「2手目と7手目は同じ種類の駒か。10手で詰んだみたいだ」  
「将棋に性格が表れるんならどっちが勝ったか

一目瞭然だね」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

(条件)

- ・10手で詰んだ
- ・角の手が3回あった
- ・歩を突いたのは6手目の一度だけ
- ・2手目と7手目は同じ種類の駒

出題のことば (担当 DD++)

後手が攻めに使える駒はさて何でしょう。

追加ヒント：

69にいる玉を馬1枚だけで詰ませます。さて先手はどういう陣形をとればいいでしょう。

推理将棋 5 4 - 3 解答 担当 DD++

- ▲5八金左 ▽3二銀 ▲6九玉 ▽3一角
- ▲5九金寄 ▽5四歩 ▲6八銀 ▽9七角成
- ▲7九角 ▽8七馬 まで10手。

詰上り図

9	8	7	6	5	4	3	2	1		
香	桂	銀	金	王	金		桂	香	一	
	飛					銀			二	
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	三	
				歩					四	
									五	
									六	
	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	七	
			銀	金			飛		八	
香	桂	角	王	金		銀	桂	香	九	

持駒 なし

中級に増して一目見た時の不詰め感たっぷりの問題です。歩を突けるのは6手目だけということはようやく8手目に角が飛び出せるだけ。しかもそこで取れるのは歩だけなので当然トドメには使えません。つまり角(馬)1枚だけで全てをどうにかしなければならぬのです。

さて、馬1枚で詰ませるには当然離れた王手になるわけですが、合駒ができないように先手玉を囲う方法はかなり限られます。特に馬がある側の玉腹の駒。桂と角以外では前進することで合駒ができますから使えません。桂も玉と反対

へ跳ねることで合駒ないし馬を取ることができるので使えません。だから玉腹を塞ぐ駒は角でなければなければいけないのです。

とすると最初に思いつくのは 86 歩を突いて玉移動 4 回で 88 角の奥へ玉を移動する方法。馬の単騎詰で一番オーソドックスな形なのですが、今回は条件上 86 歩を突けないので使えません。そこでもう一つの方法。79 角と引いて 69 玉と添い、68 銀 58 金 59 金と周りを固める方法。5 枚の駒が 1 回ずつ動いて 10 手に間に合いません。

では後手は何を指しましょう。最後に 87 馬を指したいので 6 手目歩を突いたところからの 8 手目角成は確定。2 手目と 4 手目の条件として「2 手目は 7 手目（角金銀玉のいずれか）と同じ」「どちらかは角の手」というのがあります。これを満たす最初の 2 手は 31 の銀を上がってから 31 角と引く手のみ。角は 77 へではなく 97 へ成るのが正解だったのですね。先手手順も 7 手目が銀になる順は 1 つしかなく、手順が全て確定します。

それではみなさんの短評をどうぞ。

はなさかしろう（作者）「攻方 3 手+玉方 5 手の馬単騎。攻方の遊び手 2 手のために迂回ルートを用意しました。しかし『歩を突いたのは 6 手目の一度だけ』...この条件で作意は△97 角成から馬単騎と透けて見えてしまいますね...辛口評の甘受賞、ということで何卒お許しください...。」

■私は「あれ、角を動かしちゃうと 77 に成れなくね？」とハマりかけました。97 がすぐ見えなかった人は意外と少なくないようです。

中村雅哉「歩を突いたのは 6 手目だけ、ですぐ浮ぶ基本手筋。」

■推理将棋歴が長い方には一瞬です。

渡辺「角の着手が 3 回というのは面白い限定、これと 2 手目 7 手目が同種駒の条件が、協力して 77 角成からの順を防いでいます。」

■一見野暮ったいように見えて、深く検討すると実はかなりうまい限定なんですよ。

NAO「きちんと片付けるよりも、散らかした方が勝ち。見慣れない『歩は 6 手目だけ』条件には『えっ?』と驚きました。後手の手順も巧く限定してますね。」

■推理将棋の感覚をわかっているほど一瞬戸惑う条件ですよ。

斧間徳子「6 手目に初めて歩突きとなると、有効な 2 手目と 4 手目は 32 銀～31 角しかないので、詰め上り形さえ思い浮かべば簡単。『角の手が 3 回あった』は余詰め対策の条件だと思いますが、これが省ければ簡潔なだけに惜しい。」

■それがないと 2 手目 4 手目に本当に無意味な手を指す手順がわんさか。

KG「几帳面に玉を囲おうとした先手の負けですね。」

■しかし先手は何囲いを目指そうとしたのかが気になるところです。

諏訪冬葉「角が攻め込むのは 8 手目→駒が足りない→単騎なので合駒ができない舞台設定を作る。勝ったのは散らかっている方の人だろう。」

■でも実際離れていったのは角だけで、散らかるといってほど駒は散らかってなかったりするんですよ。

鈴木康夫「これは難しい。ヒントが無ければ手も足も出なかったです。6 手目の歩で限定されているようにも思えますが、角の手 3 回は必要ですか?」

■例えば後手が 72 銀～62 金～34 歩～77 角成～87 馬と指すような順が生じます。後手の無駄手 2 手を迂回で消費させるための条件なのです。

平井康雄「当初は、先後ともに自陣の中だけで動かす手順を限定できるはずがないと思ってしまったので途方に暮れるところでした。後手側が限定できるとすれば、32 銀から 31 角くらいしかないことに気がついてやっと道が開けてきました。2 手目と 7 手目の条件が巧妙で、たったこれだけで手順を限定できているのに驚嘆してしまいました。」

■本当にこの2手目7手目は絶妙の条件付けです。

朱 「歩を突く筋は3筋と思いきや、5筋から回りこむのが意外。手順の定め方は虫食い算を解くようでした。」

■難度の高い問題になればなるほど虫食い算っぽくなっていく面は確かにありますね。

隅の老人B 「ヒントを読んで詰上がり図は、これだ。あとは条件に合うように手順を探す。」

■詰め上がりが最初に見えると解きやすさがだいぶ変わりますよね。

S.Kimura 「馬で単騎詰と予想していましたが、実現方法が分からず、歩を突かないのに、2手目と4手目に有効な手はあるのか、と考えて、ようやく、97角成にたどり着きました。」

■ここであえて2手目4手目を無駄に使うという場合もあるのでお忘れなく。

占魚亭 「角を引いて使うのに気付くまで、大分時間がかかりました。」

■この出だしは案外盲点に入りやすかったり。

はらたっと 「31角ルートが新鮮ですね。」

■ありそうであんまりないんですよ。

たくぼん 「え〜っ、こんなの詰むの？って思わせたら作者の勝ちですね。参りました。」

■不詰感で言えば確実にトップクラス。

鈴川優希 「これは有名な筋ですので、知っていれば一瞬で解けるでしょう。3番目の条件は『7手目は銀』のほうのスッキリしていて良いと思いますが、余詰ありますか？」

■後手が12香から11角と引く順があります。2手目が香か銀、7手目が玉角金銀のいずれか、なのでまとめて限定するためにこんな条件になっているのです。

宮谷保可楽 「追加ヒントから感じ取った手順はこんなのだが、最終87馬は角の手ではないよ

ね？」

■ええ、87馬は馬の手です。注釈をしておけばよかったですね。

-----  
正解：19名

S.Kimura さん 斧間徳子さん KG さん  
朱さん 鈴川優希さん 鈴木康夫さん 隅の老人Bさん 諏訪冬葉さん 占魚亭さん たくぼんさん 橘圭伍さん つつじさん NAOさん  
中村雅哉さん はなさかしろうさん はらたっとさん 平井康雄さん 宮谷保可楽さん 渡辺さん

-----  
**総評**

中村雅哉 「看板に偽りなしの易しい問題揃いでした。」

■これくらいの難度の問題がたくさん投稿されれば普段からこれくらいにできるのですけどね。

渡辺 「今回は拙作も1問あり、他の二題も第一感でした。」

■渡辺さんが第一感を外すようなら、易問回としては失敗です。

NAO 「7日解答。出題当日に4名も解答されていて、そんなに簡単なの？と焦りました。成と不成の条件指定がない3題。解いてみると、いずれも角が成って馬で駒取りの自然限定でしたね。」

■成る手の方が感覚通りですから、易問題だとそうなりがちですね。

はなさかしろう 「54-3ありがとうございます。手がかりが多く解きやすいですが、レトロ感は否めませんね。使っていたPCがその後破損したため、今となっては作成当時に何を考えていたのかわからなくなってしまいました。この頃の条件付け技術の進歩を感じます。」

■レトロ感というのは裏を返せば王道というこ

とでもありますけれど。

斧間徳子「今月はたしかに易しめの選題でしたが、中級と上級は解後感が良く、佳作と思います。」

■こういった問題は貴重な在庫なのですが今月は大放し。

KG「10手で馬の単騎詰は他の手順もありますよね。以前の練習問題の時に考えたことがあります。」

■龍8手、飛馬桂10手、角香11手ですね。

橘圭伍「条件数的にも難度的にも優しい作品群でした」

■新入生向けのつもりでしたが、実際に初解答者がたくさんでした。

変寝夢「いやー、これで基本とはビックリです。今回も締め切り前ヒントがなければ坊主だったかも。こんな調子じゃあ創作なんて夢の夢ですね。」

■変寝夢さんなら少なくとも初級向けの問題は作れるでしょう。むしろ担当者はこういう方からの易問投稿をかなり期待しています。

鈴木康夫「前回ははらたつとさんのコメントですが、私がおもちゃ箱専属の検討プログラムを引き受けても良いですよ。私は問題を解くことが出来なくなりますが、それは担当者も一緒に（機械で解ける問題なら）二人で検討が済むのは安い代償だと思います。」

■それでもやはり鈴木康夫さんにも解図を楽しんでいただきたいので、基本的に検討依頼はやめておきます。ただ、前回の上級のように手での検討がどうしようもない場合にはお願いさせていただくかもしれません。その時にはよろしくお願ひします。

平井康雄「1はさすがにすぐに分かりましたが、2と3は検討もつかず（今日のヒントが出る前でしたが・・・）たくぼんさんに重要なヒントをもらってやっと解けました。」

■むむっ、もっと簡単にするべきでしたでしょ

うか。

朱「初めて推理将棋を解きました。ヒントに大いに助けられましたが、それでも悩みました。」

■それでも初挑戦全解答はお見事。次回以降も解答お待ちしております。

隅の老人B「4月の中旬、桜吹雪の風が吹く。今年のお花見もこれにて終わり。さて、それでは久しぶりに推理将棋を考えよう。あれかこれかと半日ほどの楽しい材木運び、ようやく解けた気がします。こんな解答で如何でしょうか？」

■しまった、今年お花見していない！

はらたつと「馬が活躍する作品を揃えたということですね？」

■それは偶然なのですが、見方を変えれば「易問題は馬を使うのがよい」ということなのかもしれない。

鈴木優希「今月は易しいはずなのに、54-2の手順が盲点となり、先月と同じほどの苦労をしました。来月こそはヒントを見ずに解きたいのですが……。」

■来月は……どうかなあ（笑）

宮谷保可楽「身体も精神もボロボロですが、とりあえず3問とも回答を送信します。よろしくお願ひいたします。」

■どうかご自愛ください。

-----  
推理将棋第54回出題全解答者： 22名

S.Kimura さん 斧間徳子さん かめぞうさん  
KG さん 朱さん 鈴木優希さん 鈴木康夫さん  
隅の老人Bさん 諏訪冬葉さん 占魚亭さん  
たくぼんさん 橘圭伍さん つつじさん  
NAOさん 中村雅哉さん はなさかしろうさん  
はらたつとさん 平井康雄さん 変寝夢さん  
星の平原さん 宮谷保可楽さん 渡辺さん

# Fairy of the Forest #31解答発表

- 2012年02月20日：課題発表：（協力詰）  
回転（ルントラウフ）
- 2012年04月15日：投稿締切
- 2012年04月20日：出題
- 2012年05月15日：解答締切
- 2012年05月20日：結果発表

## ■ 結果発表

### 【今回の解答者】

（敬称略、到着順、○は全題正解者）

- 神無七郎、変寝夢、○隅の老人B
- 小峰耕希、○たくぼん

### ■ 31-01 北村太路 協力詰 7手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一										
二										
三										
四			皇	皇			馬			
五	飛							馬		
六		歩		歩	歩	爵				
七			ス	王			ス	垂		
八			垂							
九				香						

持駒 なし

58馬 56玉 85馬 45玉 52馬 36玉 25馬  
まで 7手

作者－3作投稿致します。  
全然奇抜じゃなくて、ありきたりのものばかり  
ですが。

☆ということで、まず 01、11、13 を送って来  
られました。次いで 10、最後に 03 の追加投稿  
があって、全部で5作も！ 感謝あるのみです。

たくぼん－ぐるっと1周。ヒントがあるので解  
くのは簡単だが配置から苦労が偲ばれる。

☆まずは攻方馬の回転です。攻方が強力なだけ  
に余詰防止の駒が多くなるのはやむを得ませ  
んが、見事に大回転を描きました。

小峰－まさしく駿馬。

☆しゅんめ＝足の速い優れた馬。

隅の老人B－馬場を一周、ゴールイン。さて配  
当は？

☆右回りの馬場ですね。

七郎－4つの「馬」の着手でどれが一番好き？  
私の答えは「52馬」。

☆私も同感です。

変寝夢－パラの小中学校ぐらいの佐々木康氏作  
っぽいです。古いかな。

☆佐々木作をネットで検索してみましたが、ヒ  
ットしませんでした。ほんのり記憶はあるので  
すが…。ご存知の方はご教示いただけたら幸い  
です。

### ■ 31-02 変寝夢 協力詰 9手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一										
二										
三						歩				
四						ス	銀			
五					王					
六					王					
七			垂							
八					歩		桂			
九				桂		桂				

持駒 なし

45銀 同玉 37桂 54玉 46桂 65玉  
77桂 56玉 57金 まで 9手

作者－ベタに玉の一回転で作ってみました。双  
玉にはしないつもりだったので苦労しました。  
手順は？…。参加することに意義あります。異  
議ありはやめて下さいね。

隅の老人B－田圃のまわりで桂馬がピョンピョ  
ン。畦道一周、風は爽やか。

☆玉の回転です。桂馬が主役ですね。

たくぼん－銀と玉が回ると思ったら玉だけでし  
た。これは予想外でした。

☆2手目同玉が意外な応手。

七郎－2手目 65玉として銀で追いたくなる形。  
逆回りは少し意外でした。でも、私なら 77金  
は 46に置きます。3手目 37桂と7手目 77桂  
が、共に 57を埋めない「限定跳」になります

し、43歩も要らなくなりますから。

☆なるほど。推敲の大切さを再認識させられますね。なお43歩は、57歩、65玉、77桂、54玉、43銀生、45玉、46金までの余詰を防止。

■ 31-03 北村太路 協力詰 9手

										9	8	7	6	5	4	3	2	1		
																				一
																				二
																	皇	科		三
																	歩	王		四
																	科	進		五
																	銀	歩		六
																	桂			七
																			桂	八
																			香	九

持駒 なし

25銀 同飛 26桂 同飛 16香 同飛  
15歩 同飛 26桂 まで 9手

作者—受方の駒が回転するのを作っていなかったのので1つ作りました。

たくぼん—あまり見たことがない守備飛の小さな1周。

☆受方飛の回転です。玉以外の受方駒の回転は本作だけでした。

隅の老人B—幟竿の矢車、そろそろまわる。これでは、王は泳がない。

変寝夢—よく余詰がでないもの。

七郎—不動玉！「ルントラウフ」の課題で、普通この発想は浮かびません。応手を「同飛」で完全に統一しているのも綺麗です。

小峰—01のような派手さはないけど、不動玉な点でむしろ技巧的に感じる。

☆余談ですが、今回の課題の副産物として、看空氏が「不動玉協力詰」の長手数新記録作をものされました。どこかに出題されると思いますので、乞うご期待。

■ 31-04 神無八級 協力詰 11手

											9	8	7	6	5	4	3	2	1		
																					一
																					二
																					三
																					四
																					五
																			王		六
																			歩		七
																					八
																					九

持駒 銀

36銀 26玉 27銀 37玉 38銀 36玉  
47銀 25玉 36銀 15玉 25金 まで 11手

小峰—地味に玉と銀の2枚が回転。

七郎—頭金でない詰上りは少し予想外。地味に玉もルントラウフ。

☆「地味」なのは否めないですね。唯一工夫したと言えるのは、初手銀打から入る点です。37歩はそのための配置で、ないと26(14)銀、36玉以下余詰みます。全体を一段上げれば大丈夫そうですが、それだと初手33銀以下、成銀で追う余詰が生じます。

たくぼん—あまり回っている感じがしないと思ったが、銀がちゃんと回ってました。

変寝夢—普通このタイプは玉の逃げ方の非限定がつきもののはずなんだけど…。

隅の老人B—アルバイトの新聞配達。町内一周ハイ、ご苦労さん。

☆まあ、簡素にできたということ…。

■ 31-05 もず 協力詰 11手

											9	8	7	6	5	4	3	2	1		
																					一
																					二
																					三
																					四
																					五
																					六
																					七
																					八
																					九

持駒 銀



17 銀 25 玉 26 銀 36 玉 37 銀 27 玉  
28 銀 16 玉 25 銀 同歩 17 銀 まで 11 手

作者—玉と銀が同じように1回転します。単純ですが、銀を打つところから始めたのが工夫といえ工夫です。

☆前局と同じく、攻方銀の回転です。銀打から入る点も同じですが、収束の銀捨てでポイントアップかな。

隅の老人B—幼稚園の運動会。遠くで父母が見つめてる。

たくぼん—遠隔操作で動いているような銀の動き。25 銀捨てで締めました。

七郎—銀と玉の円舞曲。25 銀が良いアクセント。

変寝夢—25 銀は気持ちの良い手です。

☆捨駒で締めくくる点に、作者のセンスを感じました。

■ 31-06 変寝夢 協力詰 13 手 (受方持駒なし)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
			歩	王	歩				五
			歩					歩	六
				歩					七
								歩	八
									九

持駒なし

57 飛 46 玉 47 飛 55 玉 57 飛 44 玉  
53 飛成 45 玉 33 龍 46 玉 37 龍 56 玉  
57 龍 まで 13 手

作者—飛(龍)と玉が回転しているつもりです。双方持ち駒なしに甘えてみました。

七郎—4手目の二択で35玉を選んでしまいました。本当はもっと解くのに苦労しそうですが。ルントラウフの課題が分かっているので楽ができますね。

たくぼん—3筋から回るのばかり読んでいまし

た。時計回りだったか…。

☆29歩がないと、25歩と打つ筋で余詰んでしまいます。

隅の老人B—貴方とならば何処までも。恋の山坂、苦労は平気。

小峰—初手を着手したあとの局面と詰め上がり図を比べてみよう。

☆57飛が龍になって戻ってきています。

■ 31-07 小林看空 協力詰 13 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒なし

88 銀 98 玉 87 角 89 玉 98 角 78 玉  
79 銀 77 玉 78 銀 88 玉 89 銀 99 玉  
88 銀打 まで 13 手

作者—とりあえず1局できました。対象は99玉と89銀です。

☆作者には「多種回転」の記録作を期待したのですが、上述の通り「不動玉」の記録作の方にシフトしてしまいました。本作は小品ながら、結構難しい。

七郎—角と銀の両方を活かすのが案外難しい。銀の活用より、角の78への睨みを外す方が先だと気付くのに時間が掛かりました。

隅の老人B—軍資金が不足。アッ、銀が落ちてる。これで、箱入り娘が口説けます。

変寝夢—どれが回転してるか一瞬分からなかった。

たくぼん—銀はジグザグに回っているということなのかな。

☆綺麗な「回転」とは言えませんが、「ルントラウフ」ということで…。

■ 31-08 神無八級 協力詰 15 手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一										
二										
三										
四										
五								歩		
六					銀					
七				歩	王					
八					桂	桂				
九							歩	歩		

持駒 金

37 金 48 玉 47 金 49 玉 48 金 39 玉  
49 金 29 玉 39 金 18 玉 29 金 27 玉  
28 金 36 玉 37 金 まで 15 手

七郎一金の捕物帳。ぎりぎりまで犯人の後を追  
い、見事お縄に。

たくぼんーこれは分かりやすい。もう一ひねり  
欲しいかな。

変寝夢ー玉も回転させるなら、1段上げて桂で  
金を取る逆算もありますね。

☆04 同様、主役駒を打つ所から始めることに留  
意しました。1段上げて大丈夫なことは確認  
していましたが、そこから逆算までは考えませ  
んでした。金が 27 地点を通過しないことが気  
になっていましたが、指摘はなし。

隅の老人Bー金が付いてくる or 金が追っかけ  
てくる？ どちらにしても、ものは思い様か。

■ 31-09 神無七郎 協力詰 27 手 (受方持駒  
なし)

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一										
二								王		
三								飛	桂	
四									王	
五								桂		
六										
七									桂	
八								香		
九								香	桂	

持駒 なし

24 飛生 15 玉 14 飛 26 玉 16 飛 27 玉  
26 飛 18 玉 28 飛 19 玉 18 飛 29 玉  
19 飛 28 玉 29 飛 17 玉 27 飛 16 玉  
17 飛 25 玉 27 飛 26 桂 同飛 15 玉  
27 桂 14 玉 23 飛成 まで 27 手

作者ー軽い還元玉&還元飛。最初が不成で最後  
が成なのも (一応) 狙いの一つです。

変寝夢ー29 飛以下の手順はなかなか難し  
かったです。詰め上がり爽やかです。

隅の老人BーShall We Dance? で王と飛車  
が踊りだす。リズムは軽やか、クイックステップ。

たくぼんー簡単そうに見えて収束が分からな  
かった。七郎作は骨がある。

☆受方の持駒がないので、飛で追いながら玉に  
桂を取らせようとします。攻方の3桂が全  
てつなっているのがミソで、下の方の桂  
から順に取らせる仕組になっています。3  
桂を消去させた後は、合駒で入手した桂  
を 27 に打ち、23 飛成まで見事に詰  
め上がります。桂の置き方に感心しまし  
ました。

■ 31-10 北村太路 協力詰 27 手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一										
二										
三										
四										
五										
六					歩	歩	歩	歩	皇	歩
七					歩	角		銀	飛	
八						桂	金	桂	歩	王
九	飛	桂	歩	歩	歩					

持駒 なし

17 飛 29 玉 19 飛 38 玉 39 飛 27 玉  
37 飛 同玉 47 金 38 玉 37 金 39 玉  
38 金 49 玉 39 金 58 玉 49 金 67 玉  
58 金 78 玉 98 飛 89 玉 88 飛 99 玉  
89 飛 98 玉 99 飛 まで 27 手

作者ーもう1作作ったので投稿します。

隅の老人Bー3ヶ所まわって、ハイ、煙草。  
ボタンタッチで追いかけて、ああ草臥れた。

☆37 飛・58 金・99 飛が交替しながら、それ  
ぞれ回転します。

変寝夢 - 3種類の回転見事です。

七郎 - 2種3様の回転。夾雑物は一切なし。お見事です。実は最後の7手で少し考え込みました。

☆玉は初形位置の18と対称な、98地点で詰め上がります。

たくぼん - 今回の一番のお気に入りはこちら。3種の駒で3回転とは凄い！

☆複数駒による回転の記録は、何種なのでしょうか？

■ 31-11 北村太路 協力詰 41手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一					駒					
二				歩	歩	歩				
三			歩		桂	銀	歩	金		
四		歩			桂			歩		
五	歩		角	桂	王	皇	龍	王		
六					香					
七		桂	香		歩			歩	香	
八		香	歩	歩		歩	駒			
九						駒				

持駒 歩

34 銀生 36 玉 25 銀 47 玉 36 銀 58 玉  
 47 銀 67 玉 58 銀 76 玉 67 銀 85 玉  
 76 銀 74 玉 85 銀 63 玉 74 銀 52 玉  
 63 銀生 43 玉 52 銀生 34 玉 43 銀生 25 玉  
 34 銀生 36 玉 25 銀 47 玉 36 銀 58 玉  
 59 歩 同金 47 銀 49 玉 38 銀 58 玉  
 49 銀打 同金 同銀 67 玉 66 金 まで 41手

七郎 - 01の馬が急行なら、こちらの銀は各駅停車。同じ軌道は意識的なものなのでしょうか？協力詰の銀追いは銀鋸が多いですが、周回軌道を辿るのは意外と珍しい。49金もさりげなくスイッチバック。

変寝夢 - 収束ややこしかったです。初形にはちょっと？です。

☆01の馬の軌道を銀で実現。大仰な配置はやむを得ず？

隅の老人B - お爺ちゃんのお時計。ガッチリとできているけど、すぐに止まります。

たくぼん - 小さな謎が楽しめました。

☆回転の途中で52歩を消去するのが謎を解く鍵で、2度目の58玉のとき59歩を打つことが可能になり、以下収束となります。

■ 31-12 神無七郎 協力詰 83手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一										
二										
三										
四										
五	駒	歩	歩	歩	駒	駒	駒	駒	駒	
六	皇	皇	歩	歩	歩	歩	香	金	金	
七	飛				龍			桂	金	
八	王			桂			桂		角	
九		香					王	角		

持駒 なし

48 龍 28 玉 37 龍 39 玉 28 龍 48 玉  
 37 龍 59 玉 57 龍 58 歩 48 龍 69 玉  
 49 龍 59 歩成 (途中1図)  
 58 龍 78 玉 67 龍 69 玉 78 龍 58 玉  
 67 龍 48 玉 37 龍 58 玉 47 龍 68 玉  
 48 龍 58 と 57 龍 69 玉 67 龍 68 と  
 78 龍 58 玉 67 龍 59 玉 57 龍 58 歩  
 48 龍 69 玉 49 龍 59 歩成 (途中2図)  
 58 龍 78 玉 67 龍 79 玉 77 龍 78 と  
 88 龍 68 玉 77 龍 58 玉 47 龍 68 玉  
 48 龍 58 と 57 龍 69 玉 67 龍 68 と右  
 78 龍 59 玉 79 龍 69 と直 (途中3図)  
 68 龍 48 玉 57 龍 49 玉 47 龍 48 と  
 58 龍 39 玉 59 龍 49 と (途中4図)  
 48 龍 28 玉 37 龍 39 玉 28 龍 48 玉  
 37 龍 58 玉 57 龍 (詰上り図)  
 まで 83手

作者 - 取禁ルールのような手順で壁駒2枚を合駒で発生させるのが狙い。

☆まず、攻方の駒で王手ができるのは57龍しかなく、受方の合駒は歩しかないことを確認しましょう。以下は、龍で回転上に玉を追いながら歩合をさせ、さらにその歩を成らせてと金を発生させます。そうしてできた金2枚を巧妙に移動させ、最後は玉の退路を塞ぐ壁駒となり、龍が初形位置に戻って詰め上がる、というストーリーです。じっくりとご堪能ください。

☆途中1図（14手目 59歩成）。  
1枚目のと金が発生。

馬	科	歩	歩	馬	歩	馬	馬	馬	馬	馬
皇	皇	歩	歩	歩	歩	香	金	金		
飛							桂	金		
王			桂			桂		角		
	香		王	入	龍		角			

持駒 なし

☆途中2図（42手目 59歩成）。  
2枚目のと金が発生。

馬	科	歩	歩	馬	歩	馬	馬	馬	馬	馬
皇	皇	歩	歩	歩	歩	香	金	金		
飛							桂	金		
王			入			桂		角		
	香		王	入	龍		角			

持駒 なし

☆途中3図（64手目 69と直）。  
と金を69に移動。

馬	科	歩	歩	馬	歩	馬	馬	馬	馬	馬
皇	皇	歩	歩	歩	歩	香	金	金		
飛							桂	金		
王				入		桂		角		
	香	龍	入	王				角		

持駒 なし

☆途中4図（74手目 49と）。  
と金を49に移動。

馬	科	歩	歩	馬	歩	馬	馬	馬	馬	馬
皇	皇	歩	歩	歩	歩	香	金	金		
飛							桂	金		
王						桂		角		
	香		入	龍	入	王	角			

持駒 なし

☆詰上り図（83手目 57龍迄）。

馬	科	歩	歩	馬	歩	馬	馬	馬	馬	馬
皇	皇	歩	歩	歩	歩	香	金	金		
飛				龍			桂	金		
王				王		桂		角		
	香		入	入		角				

持駒 なし

隅の老人Bー最終図は「これだ」で追いかける。  
「詰んだぞ。」で手数勘定、97手。  
何処で、どうして？ 83手への九日間の旅。これが爺のゴールデンウイーク？

たくぼんー倉庫番のような駒の動き。非限定が無いような順で詰上りを想定して解きました。内容が深いです。

☆緻密な構想と高い完成度。いつもながら秀逸な謎解き作品ですね。

■ 31-13 北村太路 協力詰 117 手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
飛		銀	銀			銀			三
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	桂	四
							王		五
	皇		皇		皇		桂		六
	入		入		入	飛	入		七
糸	糸		糸		糸		糸	桂	八
	香	皇	皇	皇	皇	皇	皇	香	九

持駒 歩

35 飛 16 玉 17 歩 同と 15 飛 27 玉  
 17 飛 35 玉 37 飛 25 玉 35 飛 16 玉  
 17 歩 同玉 15 飛 16 桂 同飛 27 玉  
 17 飛 36 玉 37 飛 45 玉 (回転A)  
 57 桂 同と左 35 飛 56 玉 55 飛 47 玉  
 57 飛 36 玉 37 飛 25 玉 35 飛 16 玉  
 17 歩 同玉 15 飛 16 桂 同飛 27 玉  
 17 飛 36 玉 37 飛 45 玉 (回転B)  
 57 桂 同と 35 飛 56 玉 55 飛 47 玉  
 57 飛 36 玉 37 飛 25 玉 35 飛 16 玉  
 17 歩 同玉 15 飛 16 桂 同飛 27 玉  
 17 飛 36 玉 37 飛 45 玉 (回転C)  
 35 飛 56 玉 55 飛 67 玉 57 飛 76 玉  
 77 飛 85 玉 97 桂 同と 75 飛 96 玉  
 95 飛 87 玉 97 飛 76 玉 77 飛 65 玉 (回転D)  
 75 飛 56 玉 55 飛 47 玉 57 飛 36 玉  
 37 飛 25 玉 35 飛 16 玉 17 歩 同玉 (回転E)  
 37 飛 27 桂 同飛 16 玉 17 飛 25 玉  
 15 飛 36 玉 35 飛 47 玉 37 飛 55 玉  
 57 飛 65 玉 55 飛 76 玉 75 飛 87 玉  
 99 桂 97 玉 95 飛 (詰上り図)  
 まで 117 手

☆攻方飛を回転させながら受方のと金を順次はがしていくのですが、と金を呼び出すのに桂が必要なので、その桂を合駒で入手するため、さらに飛を回転させる、というのが大まかなストーリーです。収束では破調の回転も出現し、一筋縄ではいかない構成となっています。連続回転の妙をぜひ味わってください。

☆回転A (22 手目 45 玉)。

27 とをはがし、16 桂合を入手。

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
飛		銀	銀			銀			三
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	桂	四
							王		五
	皇		皇		皇		桂		六
	入		入		入	飛			七
糸	糸		糸		糸		糸	桂	八
	香	皇	皇	皇	皇	皇	皇	香	九

持駒 桂

☆回転B (44 手目 45 玉)。

47 とをはがし、16 桂合を入手。

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
飛		銀	銀			銀			三
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	桂	四
							王		五
	皇		皇		皇		桂		六
	入		入			飛			七
糸	糸		糸		糸		糸	桂	八
	香	皇	皇	皇	皇	皇	皇	香	九

持駒 桂

☆回転C (66 手目 45 玉)。

67 とをはがし、16 桂合を入手。

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
飛		銀	銀			銀			三
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	桂	四
							王		五
	皇		皇		皇		桂		六
	入					飛			七
糸	糸		糸		糸		糸	桂	八
	香	皇	皇	皇	皇	皇	皇	香	九

持駒 桂

☆回転D (84手目 65玉)。

87 とをはがし終える。

											一
											二
飛		銀	銀				銀				三
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	桂		四
				王							五
		皇		皇		皇			桂		六
		飛									七
糸	糸		糸		糸		糸		糸	桂	八
	香	皇	皇	皇	皇	皇	皇	皇	香		九

持駒 歩

☆回転E (96手目 17同玉)。

ここで従来なら 15 飛、16 桂合だが…。37 飛、27 桂合と進むのが破調。

											一
											二
飛		銀	銀				銀				三
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	桂		四
							飛				五
		皇		皇		皇			桂		六
										王	七
糸	糸		糸		糸		糸		糸	桂	八
	香	皇	皇	皇	皇	皇	皇	皇	香		九

持駒 なし

☆詰上り図 (117手目 95飛迄)

合利かずの詰みです。

											一
											二
飛		銀	銀				銀				三
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	桂		四
飛											五
		皇		皇		皇			桂		六
王											七
糸	糸		糸		糸		糸		糸	桂	八
桂	香	皇	皇	皇	皇	皇	皇	皇	香		九

持駒 なし

隅の老人B－慣れとは怖いな、最後も 15 飛。これで詰まない、悩みは深し。

☆最後は 87 玉、99 桂の形にもっていきたいわけです。

たくぼん－面白い飛の動き。桂合からのと金はがし趣向も面白い。

七郎－協力詰で桂を使った「と金ハガシ」というだけでも珍しいですが、最後の最後に逆回転が登場。長編の収束としては理想的です。もしかしたら、純粋な協力詰でもパリティ（偶奇性）の絡んだ作品が作れるのかもしれない…そう感じさせてくれる作品です。

☆今回の掉尾を飾る傑作でした。

【総評】

小峰－今回は完全に解図時間確保に失敗したので、一目で解けた範囲で。

☆時間不足は残念でしたが、それでもご解答ありがとうございます。

変寝夢－12、13 収束が見つかりませんでした。特に 13 は残念。いろんな回転があって楽しめました。

☆解けなかった2題、ご鑑賞ください。

たくぼん－ちょうどいい難易度で最高に楽しめました。創作はダメでした…。

☆次回は創作もお願いします。

隅の老人B－まわる、まわるよ 時代はまわる。別れと出会いを繰り返し…それにしても、よく回りますね。朝の散歩もしない出不精な爺です。それでも、なんとか全 13 題が解けたような気がします。今回の課題では、いささか歩き草臥れました、ヤレヤレ。

☆懐かしの『時代』ですか…。しばらく中島みゆきの「デビュー作」と思い込んでいました。

七郎－今回は大盛況。中でも北村氏は復活早々大活躍ですね。課題から作意が推測できるので、解図は楽でした。「回転」に登場した駒は玉龍馬飛金銀。01 は原理的に角でも可能なので、後ろに行けない駒以外は総登場したと言っても良いでしょう。「後ろに行けない駒を成駒にして戻す」がなかったのは意外。「打ち替えで疑似的に戻す」もありませんでした。もう一度同じ催しがあれば、そんな作品も出てきそうに思います。

☆的確な分析とまとめ、恐縮です。

## Fairy of the Forest #32課題発表

- 2012年05月20日：課題発表：（協力詰）  
合利かずの詰上り（両王手を除く）
- 2012年07月15日：投稿締切
- 2012年07月20日：出題
- 2012年08月15日：解答締切
- 2012年08月20日：結果発表

### ■ 課題発表

31-13の最終形をヒントに、「合利かずの詰上り」とします。協力詰には「無駄合」はないので、文字通り「合駒ができない」状態で詰むこととなります。

ただし、「両王手」は意味合いが違ってくるので、除くことにします。

前回のような盛況を期待しています。

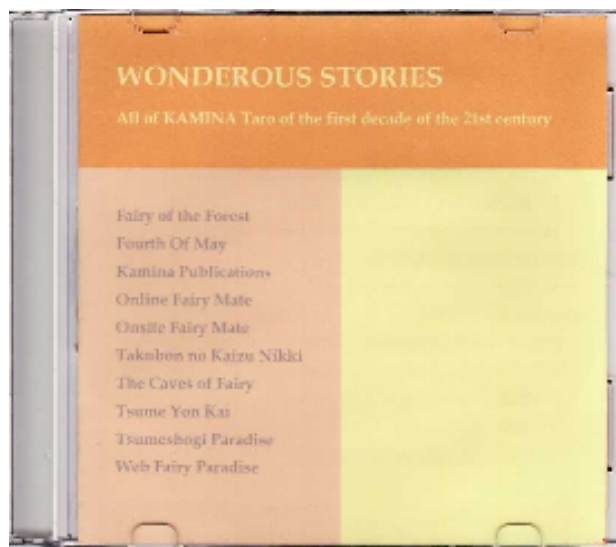
（投稿先）

→酒井博久（sakai8kyuu@hotmail.com）

今年の詰将棋全国大会で販売予定だった『新約・神詰大全』のおまけにするつもりで作ったCD-R作品集です。思いのほか『新約・神詰大全』が売れてしまって、ほとんど残部がないため、全国大会での販売はしないことにしました。

で、余ってしまったおまけを、送料込みの実費100円でお分けします。入手ご希望の方は、[sgr03057@nifty.com](mailto:sgr03057@nifty.com)までお知らせください。限定10部です。『新約・神詰大全』のPDF版も入っているとか。

以下、表紙の写真と内容説明のコピペです。



## WONDEROUS STORIES

### All of KAMINA Taro of the first decade of the 21st century

本CD-Rには、神無太郎が21世紀の最初の10年に発表したフェアリー詰将棋の全てが収録されています。

本CD-RをPCのCDドライブに挿入後、エクスプローラ等で参照して、**index.htm**をダブルクリック等してください。鑑賞用のページが開きます。

鑑賞用のページの図面は、**fmview**（神無次郎氏作成のフェアリー詰将棋ビューア）の手順ファイルにリンクしてあります。**.fdb**という拡張子を**fmview**に関連付けておくと、図面をクリックするだけで動く手順が鑑賞できます。

**fmview**は、<http://www.abz.jp/~k7ro/> で公開されています。

Copyright © 神無太郎 2011

# 背面ばか自殺スタイルメイト詰の紹介

## 出題解答発表

(全作:小林看空作)

by たくぼん

全22題というかなりの数の出題になりましたが3名の方から解答を頂きました。ありがとうございました。短手数のもので取り組んでみると楽しめる内容だったと思いますが、ルール名と題数に恐れを為したのかな。今回解図されなかった方は是非、解答手順を並べてみて感覚を掴んで頂ければと思います。

【対面】 敵駒と向かい合うと、互いに利きが入れ替わる。

【背面】 敵駒と背中合わせになると、互いに利きが入れ替わる。といったシンプルなものです。

### 【解答成績】

全題正解：一乗谷酔象

20題正解：橋本孝治

11題正解：変寝夢

題数が多いのでさっそく解答発表とまいります。細かい解説は出来ないので解答者の声を中心にさせていただきます。

=====

### (3) 背面ばか自殺スタイルメイト 4手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 角

hs=4 背面

78角 79金 87角 同玉 まで 4手

### 最終図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

★ 先手王を抑える駒を背駒で出現させるオーソドックスな展開です。

一乗谷酔象

短評なし

橋本孝治

スタイルメイトの基本、包囲網の形成。

変寝夢

WFPのと似てるような似てないような

★ 似てないように思います。

### (4) 背面ばか自殺スタイルメイト 4手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 角

hs=4 背面

77角 78金 86角 87桂 まで 4手



最終図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
王									五
	角								六
	科								七
		季							八
王									九

持駒 なし

★ 最終手王手で対駒を打つというのが1つの基本ですね。あとからたくさん出てきます。最終図で86角を74や94に動かそうとすると逆王手になるという事です。

一乗谷酔象

短評なし

橋本孝治

包囲網の形成と、ピンによる攻駒の凍結。スタイルメイトの2つの主要手筋が両方でてきましたね。

変寝夢

延々考えても詰まなかったのに、Fairy on site ばかり見て WFP のページを5月17日までチェックしなかった自分の横着さが情けない。

★ 失礼しました。よく訂正は載るので確認よろしくをお願いします。

(5) 背面ばか自殺スタイルメイト 4手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
							王		八
王									九

持駒 角

hs=4 背面

77角 78金 86角 87桂 まで4手

最終図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
	角								六
	科								七
		季	王						八
王									九

持駒 なし

★ 後手玉の位置が違うだけで手順は(4)と同じ。紛れはちょっとこっちの方が多い。

一乗谷酔象

(4)と同じ手順だ

橋本孝治

短手数に緩い手が入ると協力自玉詰は難しくなります。本局では玉を移動するための頭2手がそれですが、最終形が分かり易いので、苦戦せずに済みました。

★ 橋本さんの解答は「77角、79玉、88角、89金 迄」の順でした。89角がありますね

変寝夢 前作との差が・・・

(6) 背面ばか自殺スタイルメイト 4手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
							王		八
王									九

持駒 角2

hs=4 背面

86角 87桂 79角 同玉 まで 4手

最終図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
	角								六
	桂								七
									八
王	王								九

持駒 なし

★ 同じ初形で持駒の角の数が違う図。詰上りは似た感じになります。

一乗谷酔象

短評なし

橋本孝治

前局と比べ角1枚多いですが、スタイルメイトのルールのおかげで余詰になりません。スタイルメイトらしい持駒削減の手筋が端的に表れた作。

★ これも前作同様の順の解答でした。私もよくやります。

(7) 背面ばか自殺スタイルメイト 4手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
	王								二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
王									九

持駒 香2

hs=4 背面

87香 88歩 81香 87玉 まで 4手

最終図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	香								一
									二
									三
									四
									五
									六
	王								七
	歩								八
王									九

持駒 なし

★ 2手目の背駒は飛、香は王手回避していないし、角、金、銀は4手目87玉が逆王手になる。桂は最後89王と出来るので歩限定。やりにくい81香の一手も面白く好作。

一乗谷酔象

短評なし

橋本孝治

歩の背駒が何とも渋い。派手な玉のジャンプと良い対比ができています。最後の2手は「一時的に有効な駒を行きどころのない駒に変える」という、性能変化ルール特有のスタイルメイトの手筋であると同時に、「背駒外し」にもなっていて、2重の高級手筋が味わえます。

変寝夢

歩背限定は創作が難しそう

(8) 背面ばか自殺スタイルメイト 4手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
	王								七
									八
王									九

持駒 桂香

hs=4 背面

98桂 85玉 86香 87桂 まで 4手

最終図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
	王								五
	香								六
	科								七
桂									八
王									九

持駒 なし

★ 私も一旦下がる 85 玉が見えなかった。98 桂の移動先を消す 86 香打を目指すのが巧手。

一乗谷酔象

遠ざかる 85 玉は盲点だった

橋本孝治

86 香が「行き先を埋める」というスタイルメイトの手筋の一つ。その 86 香を桂のピンで止めるのが、自玉の逃げ道を塞ぐ一石二鳥の手。協力自玉系のルールでは、大駒より小駒が活躍する方が面白い。

変寝夢

背面に慣れてきた人には第一感か

(9) 背面ばか自殺スタイルメイト 4手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
王									一
	王								二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 歩

hs=4 背面

73 歩 74 角 62 歩成 63 桂 まで 4手

最終図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
王									一
	王	と							二
		科							三
	馬								四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

★ 3手目 82 に成ると 83 桂で 92 が陰になる。92 に角を利かすため 62 と遠いほうに成るのが面白い。

一乗谷酔象

短評なし

橋本孝治

邪魔な歩を「なかったことにする」最後の2手。本能で逆(82の方)に行きたくなるのを、じっと我慢。

変寝夢

歩はあさっての方向に行くんですね

(10) 背面ばか自殺スタイルメイト 4手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
王									一
	王								二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 桂

hs=4 背面

84 桂 85 飛 82 桂成 同飛 まで 4手

最終図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
王									一
	飛	王							二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

★ シンプルに考えれば簡単だが、詰上り背面ルールを意識すると苦勞すること・・・。82 桂成、同飛とシンプルにシンプルに。

一乗谷酔象

短評なし

橋本孝治

82 飛が空中から発生。背面にこだわり過ぎると、こんな作でも手こずってしまいます。

変寝夢

これは一目。ほっとしました

(11) 背面ばか自殺スタイルメイト 4手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 飛

hs=4 背面

87 飛 88 銀 86 飛 87 角 まで 4手

最終図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

★ 初手 87 や 89 飛などもありちょっと紛れが多い。最終手は 87 角の王手。これもピンするために必要な一手。

一乗谷酔象

短評なし

橋本孝治

ぼんやりした頭で考えると、最後を桂と間違えそう。飛をピンしないといけないので角が限定なんですね。

変寝夢

初手 8 八飛かと思った

(12) 背面ばか自殺スタイルメイト 6手

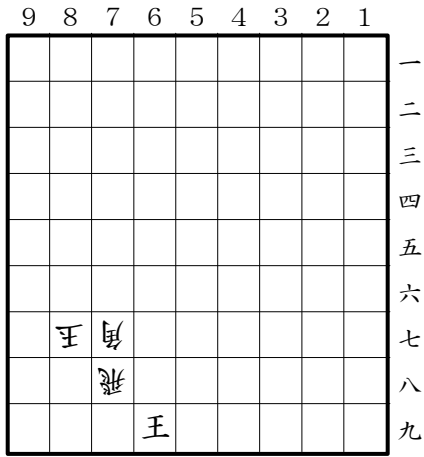
9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 金

hs=6 背面

77 金 78 飛 76 金 77 角 87 金 同玉 まで 6手

最終図



持駒 なし

★ ここから 6 手だが手順はそう難しくない。金 1 枚から背駒で飛、角を出現させて先手王を縛る。最後はお役ごめんて自ら消えて一つのストーリーになっている。

一乗谷酔象

短評なし

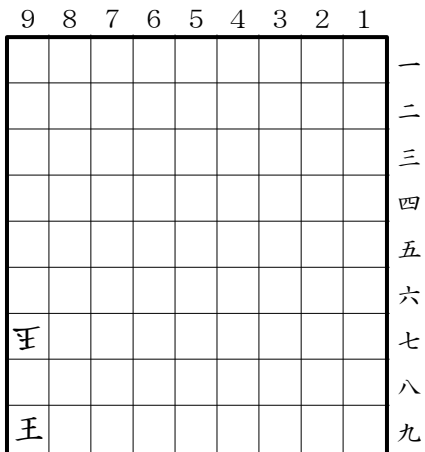
橋本孝治

ここから 6 手。最初がスタイルメイトの基本形なのは嬉しい。

変寝夢

4 手より簡単。自分に都合の良い手しか読まなかったせいかな

(13) 背面ばか自殺スタイルメイト 6 手

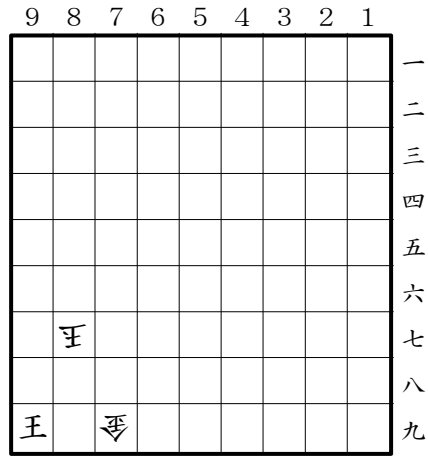


持駒 飛桂

hs=6 背面

77 飛 78 金 87 飛 同玉 79 桂 同金 まで 6 手

最終図



持駒 なし

★ 最終図は(3)と同じ。79 桂、同金は普通の手でした。

一乗谷酔象

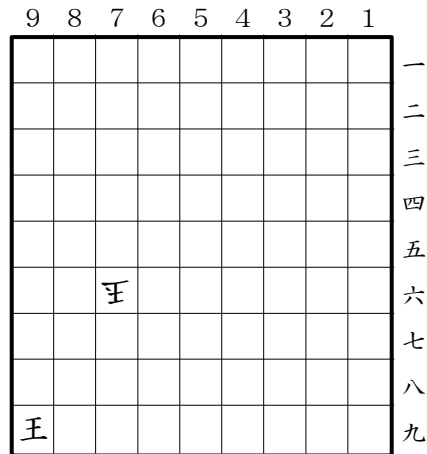
短評なし

橋本孝治

持駒の桂が邪魔だなあ...と想着いたら、意外と俗筋で解決。背面であることを適度に忘れないといけませんね。

(14) 背面ばか自殺スタイルメイト 6 手

2 解

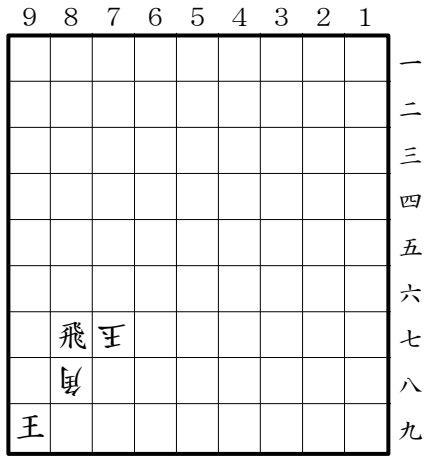


持駒 飛桂

hs=6 背面 2sol.

1) 88 桂 77 玉 78 飛 79 角 87 飛 88 角生 まで 6 手

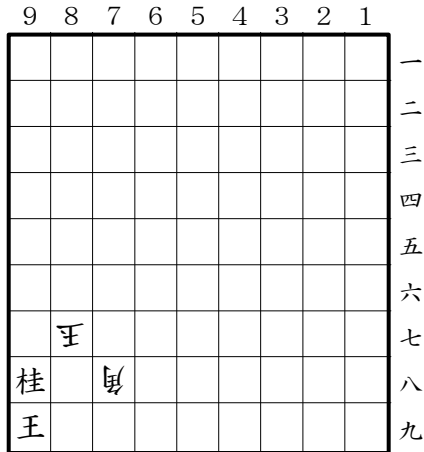
最終図



持駒 なし

2) 77 飛 78 角 86 飛 同玉 98 桂 87 玉 まで 6 手

最終図



持駒 なし

★ 私個人的には初手 88 桂の方の手順が見えにくかった。解答者のお二人も意見が分かれているのでやはり人それぞれと思った次第。

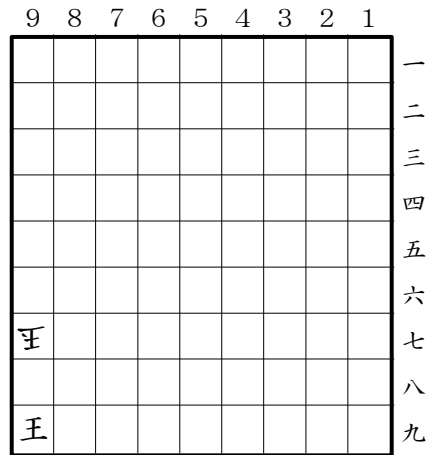
一乗谷酔象

77 飛以下はすぐわかったが、初手 88 桂は盲点。

橋本孝治

最初に桂を打つ解は(8)の解図に考えたのですぐ見えましたが、もう一つの解に苦戦。盤上に置き駒を増やす最初の2手は勇気が要ります。桂を最初に打つか最後に打つかの対比と、段をずらして飛の斜め移動が発生する構成は見事で「2解」の意味がちゃんとできている作品です。

(15) 背面ばか自殺スタイルメイト 6手

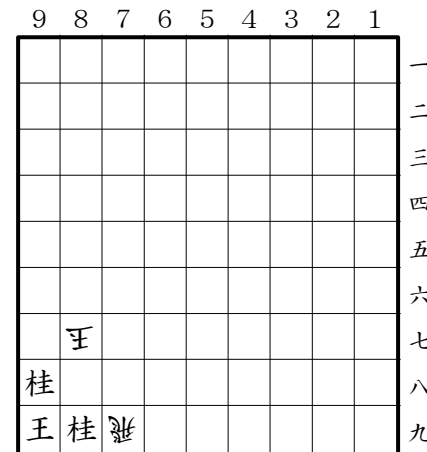


持駒 桂2

hs=6 背面

89 桂 86 玉 78 桂 79 飛 98 桂 87 玉 まで 6 手

最終図



持駒 なし

★ 飛の動きで 98 桂がうまい手順。86 桂は 87 玉が桂の利きになるためできない。

一乗谷酔象

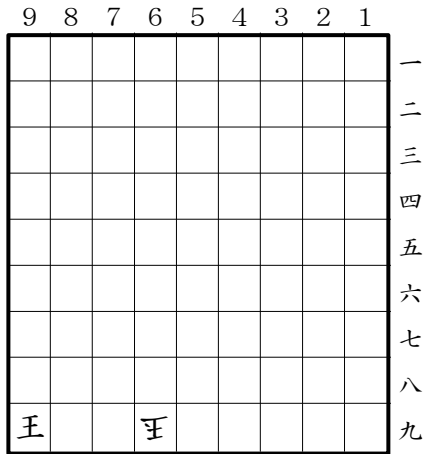
短評なし

橋本孝治

前の作がヒントになるので易しい。89 桂が直接のピン止めで、98 桂が間接のピン止めという対比も面白い。

★ 2枚の桂の役割が異なるんですね。

(16) 背面ばか自殺スタイルメイト 6手  
2解

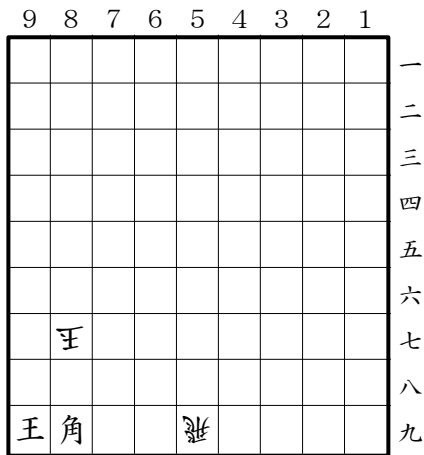


持駒 角2

hs=6 背面 2sol.

1)  
58角 59飛 78角 同玉 89角 87玉 迄 6手

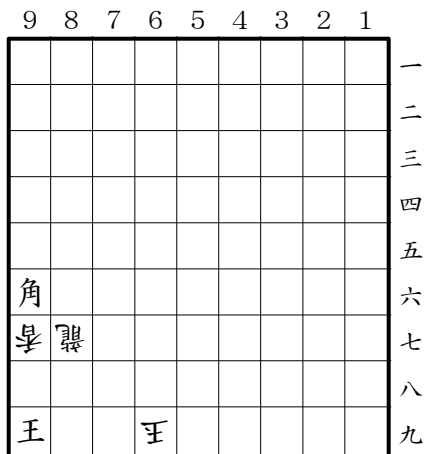
最終図



持駒 なし

2) 36角 37飛 96角 97香 87角 同飛成 まで  
6手

最終図



持駒 なし

★ 36角の限定打に96角から97香とはすばらしい順。最終図が見えにくいので簡単ではない。

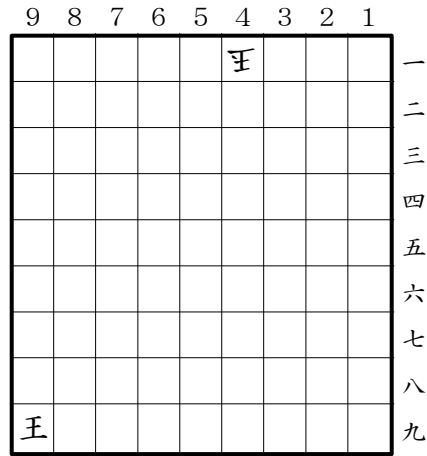
一乗谷酔象

2) そうか、5手目の打と6手目の左は不要か  
橋本孝治

36角以下の解が難しい。飛の「成」が限定できたのも収穫だと思います。ただ、58角以下の解は余分。無い方が良い。

★ この初形だと無しと出来ません。

(17) 背面ばか自殺スタイルメイト 6手  
2解

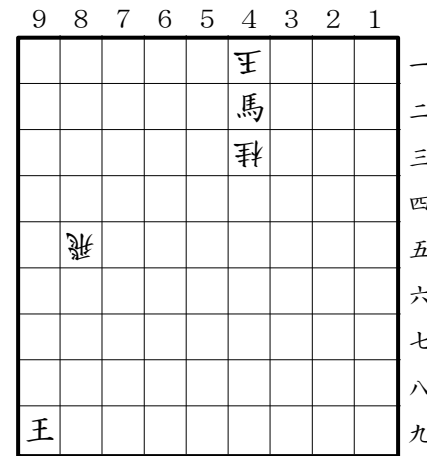


持駒 角2

hs=6 背面 2sol.

1) 85角 52飛 51角 85飛 42角成 43桂 まで  
6手

最終図



持駒 なし

2) 96角 85飛 32角 同玉 87角 同飛成 まで  
6手

最終図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
						王			一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

★ 85 角以下の手順が今回の最難問。51 角で 52 飛を 85 に飛ばす手順や詰上りの 98 の抑え方など文句なしの 1 作。もう 1 解が平凡であるためやや印象を落としたのが残念。1 解なら解答者も納得の 1 作だったのであろう。

一乗谷酔象

1) 難しかった。(17-1)易問に比べると(17-2)は超難問。2) 背面でない手順。普通ルールでも背面でも対面でも成立する順。

橋本孝治

難解で最後まで残ったのが、本作の 85 角以下の解。滅多に見られないせいか、斜めの背駒飛ばしは、なかなか読み筋に浮上してきません。ただ、96 角以下の解はまったく背面に関係なく、手順も平凡。2 解というより余詰だと思います。

(18) 背面ばか自殺スタイルメイト 6 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 香2

hs=6 背面

83 香 84 金 72 香成 73 桂 82 香 83 桂打 まで 6 手

最終図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

★ 背駒 3 連発。2 段目への背桂は本ルールの有力手段ですね。

一乗谷酔象

短評なし

橋本孝治

2 枚の桂が同じよう微妙に違う役割を果たしている作。

(19) 背面ばか自殺スタイルメイト 6 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 香2

hs=6 背面

84 香 85 歩 72 飛成 73 桂 83 香打 82 桂打 まで 6 手



最終図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	王								一
	科	龍							二
王	香	科							三
	香								四
	飛								五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

★ 本作だけ、双裸玉ではない。利きが慣れないと分かり難いが、73 桂は龍の利きのため最終図で 82 香とは出来ない。2 手目歩以外は最終図で 84 の香が動けるのでダメ。

一乗谷酔象

唯一盤面 3 枚。(18)より 92 飛が余分にあるが手数同じ。序の 2 手に感心。傑作ですね。

橋本孝治

歩の限定打と、香頭の香打ちの連携技。この作だけ双裸玉でないのは違和感がありますが、手順は面白いのでまあ良いでしょう。

(20) 背面ばか自殺スタイルメイト 6 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
王									一
									二
王									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 角桂

hs=6 背面

83 桂 84 飛 81 桂成 同玉 72 角 73 桂 まで 6 手

最終図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	王								一
		角							二
王	科								三
	飛								四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

★ 8 筋に飛発生+2 段目に背桂と王道の手順。

一乗谷酔象

短評なし

橋本孝治

同じような筋の作品をこんなに出されると飽きます。

(21) 背面ばか自殺スタイルメイト 6 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
王		王							一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 香2

hs=6 背面

62 香 63 角 71 香成 同玉 74 香 同角 まで 6 手

最終図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
王	王								一
									二
									三
	馬								四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

★ 背面らしくない手が入ると解答者の反応もいろいろあると思います。

一乗谷酔象

短評なし

橋本孝治

本作の最終2手のように、普通に駒を消すと却って意外に感じます。背面の解き過ぎで感覚が狂った？

★ 74 香 同角は確かになんだか違和感がありますね。

(22) 背面ばか自殺スタイルメイト 6手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
		王							一
									二
王									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 桂歩

hs=6 背面

83 桂 84 飛 81 桂成 同玉 82 歩 83 桂 まで 6手

最終図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	王								一
	歩								二
王	桂								三
	飛								四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

★ (20) と似た感じの手順です。

一乗谷酔象

短評なし

橋本孝治

出題意図不明。同じような筋の作をたくさん出すより、一番良い物を一つ出して欲しい

変寝夢

最終手の背駒で間違えそう

(23) 背面ばか自殺スタイルメイト 6手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	王								一
									二
王									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 香歩

hs=6 背面

83 香 84 金 72 香成 73 桂 82 歩 83 桂打 まで 6手

最終図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	王								一
	歩	杏							二
王	科	科							三
	香								四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

★ (18)は持駒香 2 で本作は香歩。それだけの違いで手順は同じ。

一乗谷酔象  
短評なし

橋本孝治

これは(18)と同じ?ここまで来るとさすがに考える気力が湧きません。

変寝夢

3手目の遊び手に魅力を感じる

(24) 背面ばか自殺スタイルメイト 6手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
王									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
								王	九

持駒 角2

hs=6 背面

82角 83桂 18角 73玉 72角成 同玉 まで 6手

最終図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
王									一
	角	王							二
	科								三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

★ 唯一趣きの異なる手順。後手玉のジャンプが見せ所。

一乗谷酔象  
短評なし

橋本孝治

壁作りを先にしないと 18角が自爆手になるわけですね。手順前後の防止が自然にできている作品。

【総評】

一乗谷酔象

あまり解いたことのないルールですが挑戦してみました。半分ぐらいは、すいすいと解けたので楽勝かと思いましたが、残り半分は結構骨がありました。中でも、(8),(19),2解問題の(14)(17)の2つ目の解は大苦戦。解けてみるとこれらは傑作ですね。いい手順だと思ったのは、(8),ツインの(14)(17),それに(18),(19)の対比。いずれも苦戦したものです。

橋本孝治

紹介というより、トレーニングルームでしたね。背面感覚を鍛えられました。ただ、数が多い上、同じようなネタが重なり、最後の方は疲れてしまいました。もう少し出題数を絞った方が良かったのではないかと思います。

変寝夢

送信1回目：とりあえず何問か解けましたので。タイムトライアル的な気持ちで挑んだらエラい目に遭いました。背面、奥が深そうですね。

送信2回目：いやー4手が思ったより難しいです。

送信4回目：ある程度4手が解けたので満足です。

## 解答募集締切一覧

ネットでのフェアリー詰将棋の解答募集締切一覧です。締切日が早いもの順です。解答先は各々異なりますのでお間違えにないように。

### 6月15日(金)

#### 第42回 WFP 作品展(Bコース)

フェアリー作品 3作

推理将棋 1作

#### 第43回 WFP 作品展(Aコース)

フェアリー作品 3作

### 8月15日(金)

#### 第43回 WFP 作品展(Bコース)

フェアリー作品 7作

推理将棋 2作

## 作品募集締切一覧

### 6月10日(日)

#### JIGSAW BOX #07

今年も握り詰の季節がやって来ました。多くのご参加を期待しております。

- ・使用駒：玉、飛、金、金、香、歩2の7枚。±1枚可。
- ・ルール：詰将棋なら何でも可
- ・手数/投稿数：無制限
- ・投稿/解答先：小峰耕希  
(jigsawbox@gmail.com)
- ・投稿締切：6月10日(日)
- ・出題：6月20日(水) ←WFP第48号に掲載
- ・解答締切：7月29日(日) ←多少遅れ可
- ・結果発表：8月20日(月) ←WFP第50号に掲載

#### ★補足事項★

例年同様、課題駒種に1枚足し引き可の準握り詰とします。

投稿作がPC未検討の場合は必ずその旨明記して下さい。

投稿や解答のメールを頂いた際には、こちらか

ら必ず受取通知のメールを返送します。もしメール送信後3日以上経っても音沙汰が無い場合は、本ブログかK.Komine's Boardにご連絡下さい。

#### Fourth Of May

<http://fourth-of-may.cocolog-nifty.com/blog/>

#### K.Komine's Board

<http://jigsawbox.green.coocan.jp/?m=listtop>

メール整理の都合上、作品投稿の際には件名に「JIGSAW」の文字列を組み入れて下さい。

ルールは文字通り無制限(自由)です。普通のルールの詰将棋でもOKです。

\*\*\*\*\*

### 7月15日(日)

#### Fairy of the Forest #32

課題：「合利かずの詰上り」の協力詰

\*詳細はP39をご覧ください。

\*\*\*\*\*

#### 【あとがき】

太郎さんよりメールが届き、昨年発行された「新約・神詰大全」の書籍版の在庫があと5冊だそうです。これはもう早い者勝ちですね。1年で150冊とは特殊性を考えればよく売れたと言えるでしょう。ちなみに景品用で私も3冊持っていますのでいずれ景品で出す予定です。

たくぼん

2012年 第47号

### Web Fairy Paradise

非売品

平成二十四年五月号

平成二十四年五月廿日発行

発行所 愛媛県新居浜市

発行兼編集人 須川卓二

発行所 Web Fairy Paradise 編集部

問合先 takuji@dokidoki.ne.jp